

OTSUMA WOMEN'S UNIVERSITY

2027年度 入試ガイド

大妻女子大学
大妻女子大学短期大学部

記載されている日程および選抜方法に変更が生じる場合は、
随時本学ホームページでお知らせします。

大妻女子大学

大妻女子大学は、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1.知識および技能

深く幅広い知識・教養及び専門的知識・技術を修得し、考察を深めるための基礎的な学力を持っている。

2.思考力・判断力・表現力等

自らの人生を積極的に考え、豊かな実りある将来を築きたいという意志を持っている。

3.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

(1)コミュニケーション力を磨き、主体的かつ創造的に問題の解決に取り組む意欲を持っている。

(2)人々の幸せやより良い社会の実現に寄与したいという意欲を持っている。

大妻女子大学短期大学部

大妻女子大学短期大学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1.知識および技能

(1)高校の学習で各コースが指定した科目において基礎学力および技能を身につけている。

(2)短期大学部の授業が理解できる一定以上の知識があり、入学後の修学に必要な技能を有している。

2.思考力・判断力・表現力等

常に問題意識を持って、自らテーマを見つけ物事を論理的に考える力、自分の考えを的確に相手に伝えることができる能力をそなえている。

3.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

多様な人々とコミュニケーションを図って、自立した将来を創り上げていく意欲を持ち、そのための課題に積極的に取り組むことができる。

● 入試のポイント	P.1
● 募集人員	P.2
● アドミッション・ポリシー	P.3
● 入試カレンダー	P.5
● 総合型選抜(自己推薦型)	P.7
● 総合型選抜(基礎学力型)	P.12
● 学校推薦型選抜(公募制)	P.13
● 学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)	P.15
● 社会人入試	P.16
● 一般選抜A方式(個別学力試験)	P.17
● 一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)	P.21
● 外国人留学生入試	P.23
● 編入学試験	P.24
● Q&A	P.25
● 英語資格・検定試験の活用について	P.27
● 入学手続時納入金・学費等	P.28
● 前年度 入試データ	P.29

ピックアップ!

◇ 入学検定料割引制度	P.5
◇ A方式I期 受験のポイント	P.17
◇ 一般選抜A方式とB方式の同時出願	P.20
◇ 過去問題の請求方法	P.20
◇ B方式受験のポイント	P.22
◇ 資格・検定試験の証明書類	P.26

2027年度入試のポイント

1. [9月、10月] 総合型選抜(自己推薦型) ▶▶ P.7へ

⇒ 出願書類(調査書、キャリア計画書)と面接で総合評価する入試です。募集要項は6月に発表。

⇒ 第一次選考結果発表は10/13、合格発表は11/1です。

2. [11月] 総合型選抜(基礎学力型) ▶▶ P.12へ

⇒ 出願書類(調査書、課題等)と基礎学力テストで総合評価する入試です。

⇒ 本学公募制、同窓生との同時出願・受験、他大学や一般選抜との併願が可能です。

⇒ 入学手続時納入金の二段階手続が選択できます。二次手続納入期限は2/26のため、本学の一般選抜I期の合格発表後でも手続可能です。

3. [12月] 総合型選抜(自己推薦型)Ⅱ期 ▶▶ P.7へ

⇒ 19学科・専攻・コースで実施します。

⇒ 11/9から出願開始。学校推薦型選抜、総合型選抜(基礎学力型)の次に出願できる、年内最後の入試です。

4. 受験のチャンスは最大9回! ▶▶ P.5・6へ

⇒ 9月から12月までに、最大4回の受験チャンスがあります。

総合型選抜(自己推薦型)Ⅰ・Ⅱ期、総合型選抜(基礎学力型)、学校推薦型選抜(公募制/同窓生/指定校)

⇒ 1月から3月までに、最大5回の受験チャンスがあります。

総合型選抜(自己推薦型)Ⅲ期、一般選抜A方式Ⅰ・Ⅱ期、B方式Ⅰ・Ⅱ期

2027年度 募集人員

学部・学科・専攻・コース			入学定員	募集人員											外国人学生入試		社会人入試	
				総合型選抜				学校推薦型選抜		一般選抜								
				自己推薦型			基礎学力型	公募制	同窓生子女推薦	A方式 (個別学力試験)		B方式 (大学入学共通テスト利用)						
				I期	II期	III期				I期	II期	I期		II期				
							I期	II期	2科目	3科目			I期	II期				
大学	家政学部	被服学科	110	25	3	若干名	5	5	3	22	5	5	3	—	若干名	若干名	若干名	
		食物学科	食物学専攻	80	18	2	若干名	7	8	1	23	—	—	4				—
			管理栄養士専攻	50	12	—	—	5	7	1	15	—	—	6				—
		児童学科	児童学専攻	80	22	2	—	3	10	2	20	3	10	—				—
			児童教育専攻	50	7	2	若干名	3	4	1	15	4	5	4				3
	ライフデザイン学科	120	25	5	—	5	5	2	20	5	15	—	5					
	文学部	日本文学科	120	20	5	若干名	5	5	2	20	5	7	7	5				
		英語英文学科	120	18	5	若干名	5	10	2	35	5	9	5	3				
		コミュニケーション文化学科	120	25	5	—	5	10	2	20	5	6	6	3				
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	100	10	5	—	5	3	2	22	5	—	18	5			
環境デザイン専攻*			100	10	5	若干名	5	5	2	20	5	8	8	5				
情報デザイン専攻			100	10	6	—	5	5	2	25	8	10	10	5				
比較文化学部	比較文化学科	165	30	5	若干名	7	10	2	35	10	10	5	5					
データサイエンス学部	データサイエンス学科	90	10	5	若干名	5	5	2	20	5	10	8	5					
人間共生学部	社会学科	70	13	4	若干名	5	4	2	15	5	5	3	2					
	心理学科	70	15	4	—	5	3	1	15	5	4	3	2					
	福祉学科	60	13	4	若干名	3	3	1	10	3	4	—	2					
	共生デザイン学科	60	13	4	若干名	3	3	1	10	3	4	2	2					
短大	家政科	家政総合コース	35	8	2	若干名	2	2	1	8	2	〈1科目〉 3		2				
		食と栄養コース	55	12	2	若干名	3	3	1	13	2	〈1科目〉 2		2				

★2027年4月 環境情報学専攻から名称変更

- ・入学定員には、学校推薦型選抜(指定校制)、併設高校特別推薦入試の入学予定数が含まれています。
- ・受験者の学力状況により合格者数が募集人員を満たさない場合があります。

アドミッション・ポリシー

P.3

入試カレンダー / 入学検定料等

P.5

総合型選抜

P.7

学校推薦型選抜・社会人入試

P.13

一般選抜 A方式

P.17

一般選抜 B方式

P.21

外国人留学生入試 / 編入学

P.23

Q & A / 証明書類

P.25

学費 / 英語資格検定

P.27

入試データ

P.29

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

各学科・専攻・コースでは、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた入学者を選抜するため、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

家政学部

家政学部アドミッション・ポリシー



被服学科

1. 知識および技能
(1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。
(2) 高等学校で履修する、国語、英語、家庭、数学、化学、日本史、世界史、公民などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。
2. 思考力・判断力・表現力等
(1) 物事を多面的かつ論理的に考察することができる。
(2) 自分の考えを的確に表現し、円滑に伝えることができる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 被服について関心があり、その専門知識を身に付けたい意欲がある。
(2) 目標の実現に向けて積極的に取り組み、最後までやり遂げる意欲がある。

食物学科

食物学専攻

1. 知識および技能
(1) 専門教育科目の基礎学力となる化学、生物、家庭一般に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
(2) 読解力の基礎学力となる国語、英語に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
2. 思考力・判断力・表現力等
聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 食に関して好奇心が強く、自分で調べる習慣を身につけている。
(2) 行動力・体力・気力があり、社会貢献への熱意と意欲がある。

管理栄養士専攻

1. 知識および技能
(1) 専門教育科目の基礎学力となる化学、生物、家庭一般に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
(2) 読解力の基礎学力となる国語、英語に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
2. 思考力・判断力・表現力等
聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 食と健康に関して好奇心が強く、自分で調べる習慣が身につけている。
(2) 管理栄養士としての使命や役割に強い関心を持ち、行動力・体力・気力があり、社会貢献への熱意と意欲がある。

児童学科

児童学専攻

1. 知識および技能
高等学校段階までに習得すべき各教科等の知識・技能の評価規準が満足する状況に達している。
2. 思考力・判断力・表現力等
(1) 子どもをめぐる問題に気づき、自分なりの考えを持つことができる。
(2) 他者の考えを理解した上で自分の考えを整理し、論理的に考察し他者に伝えることができる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 子どもと子どもをめぐる大人に強い関心を持ち、温かなまなざしで柔軟に他者と関わろうとする態度を有している。
(2) 自分の興味関心を大切に、そのことを考え続けようとする態度を有している。

児童教育専攻

1. 知識および技能
高等学校段階までに習得すべき各教科等の知識・技能の評価規準が満足する状況に達している。
2. 思考力・判断力・表現力等
習得している知識・技能を働かせて、子どもをめぐる問題を見出し、解決の方策を工夫しながら自分なりの考えを持ち、それを他者に分かりやすく表現することができる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
子どもと子どもをめぐる大人に強い関心を持ち、温かなまなざしで他者と関わろうとする態度を有し、かつ子どもが自然事象に関することに向き合おうとする姿勢を持っている。

ライフデザイン学科

1. 知識および技能
(1) 高等学校の教育課程を幅広く修得し、特に「現代の国語（現代文）」と「英語」の基礎学力をしっかりと身につけている。
(2) 高等学校までの学習や諸活動を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーションの基礎的な能力を身につけている。
2. 思考力・判断力・表現力等
生活に関わる様々な出来事や現象について、人の意見に流されず、自分で考え、自分なりの意見を持つことができ、それを表現できる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 本来に豊かな生活とは何かについて考え、実践する意欲を持っている。
(2) 家族関係や地域の人間関係に関心があり、人と人の温かな交流を促進する意欲を持っている。
(3) 生活の中の美に興味があり、美しい暮らしを提言する意欲を持っている。
(4) 人間生活と自然環境の調和に興味があり、自ら実践し社会に提言する意欲を持っている。

文学部

文学部アドミッション・ポリシー



日本文学科

1. 知識および技能
(1) 日本文学や日本語の歴史を理解し、日本社会や日本語の持つ個性と多様性を知ることにより、現代に生きる私たちに必要な知識の習得に努めるとともに、日本語運用能力やプレゼンテーション能力の進展を図ろうとする意欲を持つ人。
(2) 入学までに、現代文、古典の科目を履修し、日本文学史の大きな流れと日本語の特質などについて理解しようとしている人。
2. 思考力・判断力・表現力等
自分とは異なる立場や意見の人々に対する知的寛容さや柔軟性を兼ね備えた判断力と思考力を持ち、それらを基盤として他者に向かって発信できる表現力・コミュニケーション能力を高める意欲を持つ人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
日本文学や日本語の普遍性を理解し、豊かな情操を育成しながら、みずからの心の支えを主体的に得ることで、自立した女性として将来への大きな力を養おうとする目的意識を持つ人。

英語英文学科

1. 知識および技能
英語の4技能（Speaking, Listening, Reading, Writing）全般の基礎的な力をそなえ、人間と言葉について、基礎的かつ本質的な知識と技能を有している人。
2. 思考力・判断力・表現力等
(1) 高校までの英語学習を通して、人間・言葉・社会に関する事象に問題意識を持ち、筋道を立てて考え、それを説明することができる人。
(2) 他者の意見を理解し、自身の知識や意見を的確に表現することで、他者と情報を交換することができる人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
英語圏の文学・英語学・英語教育学・英米文化のいずれかの領域に関心があり、人間・言葉・社会に関する問題を、主体的に究明しようとする人。

コミュニケーション文化学科

1. 知識および技能
(1) 入学後異文化やメディア等について深く学修するために必要となる高等学校卒業相当の基礎的な知識と技能を修得している人。
(2) 高等学校までの履修内容のうち、日本語及び英語の基礎的な能力（聞く、話す、読む、書く）を正確かつ十分に修得し、コミュニケーションに役立てることができている人。

2. 思考力・判断力・表現力等
日常的に新聞、放送メディア、インターネットなどのメディアに接し、国内外の社会の動きに関する知識や情報を積極的に集め、課題を発見した上で、自分の考えを的確に表現できる人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 日本や世界に対する幅広い知的好奇心を持ち、他者と協働して主体的に学ぶことができる人。
(2) 大学を卒業後、修得した知識・技能や能力を積極的に社会で役立てたいという意志を持っている人。

社会情報学部

社会情報学部アドミッション・ポリシー



社会情報学科

社会生活情報学専攻

1. 知識および技能
(1) 社会の動きや生活のあり方を理解するための広く深い知識を有し、文章の読解や発表のための思考力、そして討論のためのコミュニケーション力を獲得したい人。
(2) 高校での社会科・国語科の科目への関心（履修）に留まらず、日頃から社会問題や情報、文章表現等への高い関心を持ち、積極的に読書や情報収集を行なっている人。
2. 思考力・判断力・表現力等
社会科学やメディアの活用方法を学び、社会問題に対する思考と判断力を養い、その帰結としての問題解決への方策を表現する力を獲得したい人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
社会において幅広く活躍するために、大学での学びから得た知見と情報リテラシーを基に、社会の諸事象への関心と分析力、コミュニケーション力を高めることに意欲的な人。

環境デザイン専攻*

1. 知識および技能
(1) 入学後の修学に必要な基礎的な知識を有し、環境を理解するための情報収集能力、文章の読解や発表のための思考力、そして討論のためのコミュニケーション力を身につけたい人。
(2) 高校での環境に関わる科目（社会科・理科など）の履修に留まらず、日頃から環境への高い関心を持ち、積極的に情報収集を行い、自らの考えを他者に伝える技術と表現力を高めることを心がけている人。
2. 思考力・判断力・表現力等
自然科学や社会科学の視点から環境について複合的に学び、環境問題に対する思考と判断力を養い、問題解決への方策を論理的に表現して、エコライフを実現したいと考えている人。

★：P.2をご確認ください。

3.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

エコライフを実践するために、社会や自然のしくみを学んで得た知見と環境情報リテラシーを基に、将来、暮らしを中心とする身近な環境を意欲的にデザインしたい人。

情報デザイン専攻

1.知識および技能

高等学校で履修する「数学」「情報」「理科」「国語」「英語」「地理歴史」「公民」の複数の科目あるいはそれらと同等レベルの学修内容について幅広く理解し、基礎的な学力を身につけている人。

2.思考力・判断力・表現力等

(1)論理的な思考を深めて総合的に判断できると共に、自ら課題を見だし、情報を的確に読み取りながら、自らの考えに基づいて行動できる人。

(2)自らの考えを効果的に伝える技能と表現力を有する人。

3.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

情報とデザイン及び情報とシステムに興味・関心があって自ら進んで学習する意欲を備えると共に、ボランティアや各種コンテストなど様々な活動に自主的かつ継続的に参加した実績を持つ人。

幅広い科目の基礎的な学力をバランスよく身に付けている人。

(2)データサイエンスを学ぶ上で必要な「数学」などの科目の基礎的な知識を有する人。

2.思考力・判断力・表現力等

データサイエンスと経済・経営に関する知識に基づいて、物事を論理的かつ多面的に考え、データを分析して課題の解決策を提案する力を身に付けたい人。

3.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

社会の抱える課題に関心を持ち、他者と協働し、データを活用してビジネスに積極的に貢献したいという意欲を持つ人。

人間共生学部

人間共生学部アドミッション・ポリシー



社会学科

1.知識および技能

(1)大学の授業全般で必要となる、文章の解説、発表や討論、レポート作成のための日本語能力の基礎となる「国語」の基礎学力を高等学校卒業までに十分身につけている人。

(2)社会を広く、深く理解する上で必要となる「地理歴史」「公民」の基礎学力を高等学校卒業までに十分身につけている人。

(3)社会現象をグローバルな観点から関連づけ分析するために必要な「外国語」の基礎学力を高等学校卒業までに十分身につけている人。

2.思考力・判断力・表現力等

(1)社会で生きる人々の生のさまざまなあり方や社会現象に幅広く興味関心を持ち、深く掘り下げて考える人。

(2)社会問題を多角的にとらえ、創造的・論理的に考察できる人。

(3)自分以外のさまざまな人の意見を丁寧に聞き、理解し、その上で自分の意見を表明することができる人。

3.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

(1)目の前で起きていることから社会問題まで、積極的に問題解決を図ろうとする人。

(2)学内・学外での学びや活動に意欲と関心を持っている人。

(3)意見や関心が異なる人たちとも協力しながら、自らの課題をやり遂げることができる人。

心理学科

1.知識および技能

(1)心理学の専門的知識と技能を学ぶために必要となる、高等学校卒業相当の知識と基礎学力を幅広く身につけている人。

(2)高校までの履修内容のうち、文章読解、文章(レポート)作成、プレゼンテーション、ディスカッションの基礎となる日本語能力と外国語の基礎力を身につけている人。

2.思考力・判断力・表現力等

(1)社会の様々な問題について、数学(特に統計に関する知識および技能)を用いて科学的に分析・解明していく判断力や論理的思考力を身につけている人。

(2)グループ学習や課外活動、ボランティア活動の経験があり、集団や組織の中で自分の意見を的確に表現する力と、多様な人間および社会の中で協力して課題に取り組むことができる人。

3.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

人間や社会に対して広く深い興味関心を持ち、心理学の専門的知識・技能を生かして共生社会の実現に貢献したいという意欲を持っている人。

福祉学科

1.知識および技能

(1)大学の授業で必要な、高等学校卒業相当の「国語」、「英語」の学力がある人。

(2)福祉を学ぶ上で、高等学校卒業相当の「公共」の学力がある人。

2.思考力・判断力・表現力等

(1)文章での表現力、読解力および記述力を持つことができる人。

(2)他者の意見を聞き理解し自分の意見を表明することができる人。

3.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

(1)福祉に関する問題について深い関心を持ち、解決に向けて取り組む意欲を持つことができる人。

(2)学校での学習や課外活動等において、他者と協力しながら主体的に参加し、課題をやり遂げることができる人。

共生デザイン学科

1.知識および技能

(1)大学での学びに必要となる、高等学校卒業相当の基礎学力を身につけている人。

(2)高等学校までの学習や諸活動を通じて、コミュニケーションの基礎的な能力を身につけている人。

2.思考力・判断力・表現力等

(1)人間や社会の多様性、多様性を背景とした国内外の課題に対して興味を持ち、問題の要因や背景を考える姿勢をもっている人。

(2)他者と積極的にコミュニケーションを取り、相手の視点や考えを理解・尊重し、その上で自分の意見を言語や文章で適切に表現することができる人。

3.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

自分とは異なる背景を持つ人々や社会のあり方に関心を持ち、誰もが暮らしやすい社会、働きやすい職場作りに貢献したいという意欲をもつ人。

短期大学部

短期大学部アドミッション・ポリシー



家政科

家政総合コース

1.知識および技能

高校での学習で「国語」「英語」「数学」「地理・歴史」「理科」「家庭」など、入学後の修学に必要な、基礎知識と技能を有し、さらに、資格取得や課外活動など、高校時代に充実した日常生活を送ることができた人。

2.思考力・判断力・表現力等

物事を多面的・論理的に、考察と判断ができ、自分の考えを、他者に的確に表現し、伝えることのできるコミュニケーション能力を持ち、さらに、他者の考えを、柔軟に受け入れ、理解する、協調性を有している人。

3.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

生活の基盤である衣、食、住などの学習の他、家政総合コースでの学習に深い関心があり、主体的・積極的に取り組む態度を有し、得られた知識と資格などの専門性を、将来の生活や就職、社会貢献に役立てる意欲のある人。

食と栄養コース

1.知識および技能

(1)専門教育科目を学ぶために必要な「家庭」、「化学」、「生物」などの基礎的な内容を理解している。

(2)読解力や語学力の基礎となる「国語」を通して、聞く、話す、読む、書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。また、実務的な計算能力がある。

2.思考力・判断力・表現力等

健康や食生活に関する問題について、知識や情報を基に論理的に考察し、判断したり、行動したりすることができる。

3.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

健康・食生活に対する強い関心を持ち、将来、食を通じて人々の健康に貢献したいという意欲がある。学修課題に積極的に取り組み、主体的に学ぶことができる。

比較文化学部

比較文化学部アドミッション・ポリシー



比較文化学科

1.知識および技能

(1)外国語と外国の歴史や文化についての知識(具体的には「国語」「英語」を基本に外国文化と日本文化を比較するための基準となる歴史に関する知識)を持っている。

(2)基本的な語学力と論の構成力を持っている。

2.思考力・判断力・表現力等

物事を自分で考え、自分の言葉で表現する姿勢がある。

3.主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

意欲的に多様な人々と協働して学ぶ態度がある。

データサイエンス学部

データサイエンス学部アドミッション・ポリシー



データサイエンス学科

1.知識および技能

(1)高等学校における学習を通じて、「英語」、「数学」、「情報」、「国語」を含む

2027年度入試カレンダー

入試方法／入試種別		選考方法		学生募集要項		2026年		
				時期	入手方法	9月	10月	
総合型選抜 詳細はP.7へ	自己推薦型	I期	出願書類 ・総合型選抜キャリア計画書 ・調査書等 面接 小論文(Ⅰ期:家政学部食物学科 管理栄養士専攻のみ)	6月～ 9月～ 12月～ 9月～	ダウンロード	出願期間	9/1～7	
		II期				第一次選考 面接	9/26・27 10/3・4 小論文9/26 (管理栄養士専攻のみ)	
		III期				第二次選考 書類提出期間	10/14～23	
	基礎学力型	出願書類 ・学科等からの課題 ・調査書等 本学での基礎学力テストの成績	出願期間			10/15～11/6		
学校推薦型 選抜 詳細はP.13へ	公募制	出願書類 面接 小論文 (一部の学科・専攻・コースは小論文はありません)	9月～	ダウンロード	同時出願可能期間 11/1～6 基礎学力型 + 公募制or同窓生子女推薦			
	同窓生 子女推薦	出願書類 面接						
	指定校制	出願書類 面接						対象の高校へ 直接送付します
一般選抜A方式 (個別学力試験) 詳細はP.17へ	I期	Web出願 出願書類(調査書等) 本学での学力試験の成績 ※Ⅱ期は一部の学科・専攻・コースで 面接を実施	9月～	ダウンロード				
	II期							
一般選抜B方式 (大学入学共通テスト利用) 詳細はP.21へ	I期	Web出願 出願書類(調査書等) 令和9年度大学入学共通テストの成績	9月～	ダウンロード				
	II期							
外国人留学生入試 詳細はP.23へ	I期	出願書類 面接 小論文	7月～	ダウンロード			出願期間	10/14～20
	II期							
社会人入試 ※2年以上の社会人経験を有する方対象 詳細はP.16へ		出願書類 面接 小論文 (一部の学科・専攻・コースは小論文はありません)						

ピックアップ!

入試種別	入学検定料
総合型選抜 (自己推薦型、基礎学力型)	35,000円
学校推薦型選抜	
一般選抜A方式 (個別学力試験)	15,000円
一般選抜B方式 (大学入学共通テスト利用)	
外国人留学生入試	35,000円
社会人入試	

一般選抜 A方式Ⅰ期/B方式Ⅰ期・Ⅱ期

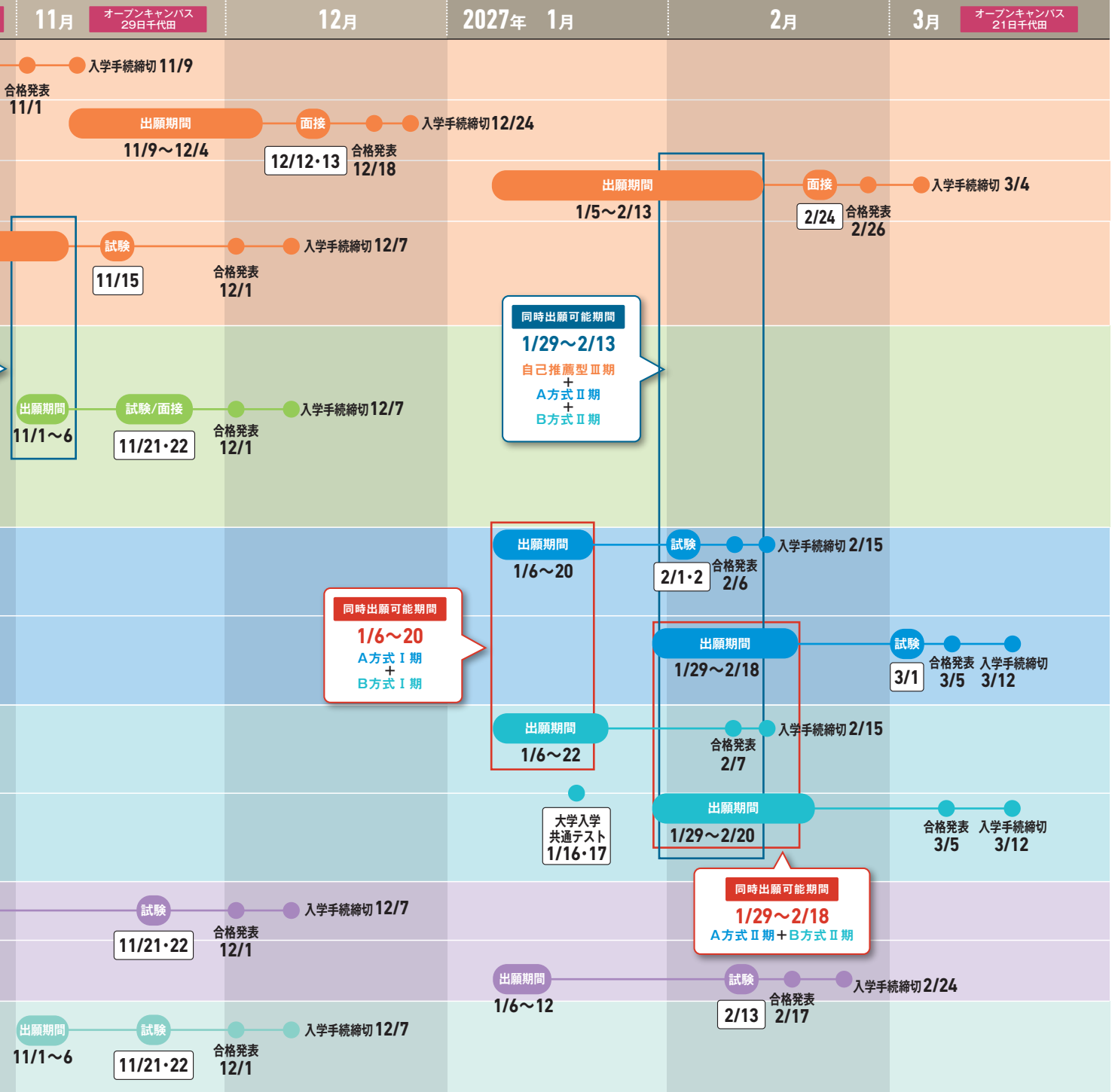
入学検定料 併願割引制度

▲ A方式Ⅱ期は適用されません

1回のWeb出願登録ごとの
割引制度適用となります。

- 一般選抜A方式Ⅰ期、一般選抜B方式Ⅰ期・Ⅱ期それぞれ別々の割引制度が適用されます。
- A方式Ⅰ期の試験日は2/1、2/2の2日間ありますが、1回のWeb出願登録で出願できます。
- A方式Ⅰ期において、2/1、2/2の2日間とも試験を実施する学科・専攻・コースに両日とも出願する場合、入学検定料は2出願分になります。
- 一度出願したあと、同じ入試方式に追加出願する場合、前回と合わせての割引にはなりません。

入試日程



●A方式Ⅰ期で併願する場合

1出願目は35,000円ですが、
2出願目から1併願につき5,000円になります。

例) I期2/1の日本文学に出願	1出願分 35,000円	
例) I期2/2の食物学専攻、 管理栄養士専攻に出願	2出願分 40,000円 (35,000円+5,000円)	30,000円 割引
例) I期2/1の情報デザイン専攻、 2/2の情報デザイン専攻、 2/2のデータサイエンス学科に出願	3出願分 45,000円 (35,000円+5,000円+5,000円)	60,000円 割引

●B方式で併願する場合

1出願目は15,000円ですが、
2出願目から1併願につき5,000円になります。

例) I期で福祉学科に出願	1出願分 15,000円	
例) I期で比較文化学科の 2科目型と3科目型に出願	2出願分 20,000円 (15,000円+5,000円)	10,000円 割引
例) II期でライフデザイン学科、 環境デザイン専攻*、 社会学科に出願	3出願分 25,000円 (15,000円+5,000円+5,000円)	20,000円 割引
例) I期で児童学専攻、II期で 児童教育専攻に出願	B方式のI期とII期は、 出願期間が異なるので、 割引の対象になりません。	

★: P.2をご確認ください。

総合型選抜(自己推薦型)Ⅰ・Ⅱ期

Ⅰ・Ⅱ期：本学が第一志望(専願)

入学者選抜の基本方針

提出された書類に基づく詳細な審査および小論文試験(Ⅰ期)や時間をかけた面接等により、志願者の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に評価する。

総合型選抜(自己推薦型)Ⅰ期

第一次選考面接日 千代田キャンパス 9/26(土)・27(日) 10/3(土)・4(日) ※いずれか1日 多摩キャンパス 9/27(日)	出願期間	9/1(火)~7(月) 郵送必着	第二次選考書類提出期間	10/14(水)~23(金) 郵送必着
	面接日時発表	9/17(木) Webでご確認ください。	合格発表	11/1(日)
	第一次選考結果発表	10/13(火)	入学手続期間	11/2(月)~9(月)
	試験会場	千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、短期大学部) 多摩キャンパス(人間共生学部)		

●家政学部食物学科管理栄養士専攻は、9/26(土)午前中に小論文試験を実施しますので、9/26(土)午前中の面接はありません。
※複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。

総合型選抜(自己推薦型)Ⅱ期

面接日 千代田キャンパス 12/13(日) 多摩キャンパス 12/12(土)	出願期間	11/9(月)~12/4(金) 郵送必着	合格発表	12/18(金)
	面接日時発表	12/10(木) Webでご確認ください。	入学手続期間	12/19(土)~24(木)
	試験会場	千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、短期大学部) 多摩キャンパス(人間共生学部)		

※複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。

実施学部・学科・専攻・コース／出願要件／選考方法

	学部・学科・専攻・コース		面接日		選考方法		
			Ⅰ期	Ⅱ期	プレゼン	出願書類+面接(口頭試問を含む)等	
大学	家政学部	被服学科	9/26(土) 9/27(日) ※いずれか1日	12/13(日)	○	被服分野に関する知識の質問を含む	
		食物学科		食物学専攻	実施なし	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う 学科課題に関するプレゼンテーション(5分以内)を含む
				管理栄養士専攻			
		児童学科		児童学専攻	12/13(日)	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う 学科課題に関するプレゼンテーション(5分以内)を含む 【9/26(土):小論文(60分)】
				児童教育専攻			
	ライフデザイン学科						
	文学部	日本文学科	10/3(土) 10/4(日) ※いずれか1日	12/13(日)	○	日本の文学、語学、文化、歴史についての基礎知識等を問う(高等学校国語科の内容を含む)	
		英語英文学科				英語英文学科での学びに関する興味・関心を問う	
		コミュニケーション文化学科				現代の文化・社会に関する質問を含む	
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	○	現代社会、経済、時事に関する質問を含む		
			環境デザイン専攻*		事前に提出された書類にそって、専攻での学びに関する質問を行う		
	比較文化学部	比較文化学科			○	課題についてのプレゼンテーション(5分以内)、質問を含む	
データサイエンス学部	データサイエンス学科			○	学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む		
人間共生学部	社会学科	社会学科	9/27(日)	12/12(土)	現代社会の諸問題に関する質問を含む		
		心理学科			心理学への関心に関する質問を含む		
		福祉学科			本学で学ぶ動機、キャリア計画、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む		
		共生デザイン学科			①レポート課題方式 学科課題に関する質問を含む ②探究学習プレゼン方式 人間の多様性を背景とした国内外の課題に関する質問を含む 学科課題に関するプレゼンテーション(5分程度)を含む		
短大	家政科	家政総合コース	9/26(土) 9/27(日) ※いずれか1日	12/13(日)	衣・食・住生活に関する興味・関心・知識を問う		
		食と栄養コース			専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する興味・関心・知識を問う		

★:P.2をご確認ください。

※共生デザイン学科は、①レポート課題方式、②探究学習プレゼン方式のいずれかを選択します。選択した方式により、面接内容が異なります。詳細はP.10をご確認ください。

出願要件

以下の各要件を満たしている女子

- (1)高等学校もしくは中等教育学校等を令和9年3月卒業見込みの者または卒業後5年以内(令和3年9月以降の卒業)の者※
- (2)本学の教育目的や理念を具現するにふさわしい旺盛な学習意欲と問題意識を有し、かつ創造性・行動力などの能力と資質を有する者で、本学を第一志望として入学を志す者
- (3)本学の学修・教育環境を積極的に活用し、志望理由としてあげた自己の目標や構想を実現するに十分な意欲と能力を有する者

※出願要件(1)については以下の者も含まれます。

- ・通常の課程による12年の学校教育を令和9年3月修了見込みの者および修了後5年以内の者
- ・学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同程度の学力があると認められる者および令和9年3月31日までにこれに該当する見込み者で令和9年3月31日までに18歳以上かつ23歳以下の者

選考方法

以下を総合して可否を判定します。

- ・出願書類(総合型選抜キャリア計画書、調査書等)
- ・面接(約30分間、個人面接):面接では、志望理由、学科・専攻・コースへの適性、基礎学力などを見ます。
- ・小論文(60分間、家政学部食物学科管理栄養士専攻のみ):ただし、面接、小論文(該当専攻のみ)のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
- ・Ⅰ期の2段階選考を実施し、第一次選考の通過者を対象に「入学までの学習計画書」を提出していただきます。

●選考において重視する項目および出願時・面接時の注意については、P.9-10でご確認ください。

2026年度(前年度)総合型選抜(自己推薦型)Ⅰ期 小論文テーマ

総合型選抜(自己推薦型)の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。
小論文は文章読解論述型、資料分析型、テーマ型、理理論述型、設問解答型などの形式もしくはこれらの形式を複数組み合わせで出題されます。

大学	家政学部	食物学科	管理栄養士専攻	以下の図は、「食品に含まれる脂質含量と脂肪酸組成」(図1:文部科学省「日本食品標準成分表2020年版(八訂)脂肪酸成分表編」より作成、省略)、および「我が国の肉類と魚介類の摂取量の推移」(図2:農林水産省「令和4年度食料需給表」より作成、省略)を示したものである。次の問1~3に答えなさい。 問1.飽和脂肪酸・一価不飽和脂肪酸・多価不飽和脂肪酸について、構造的な特徴を説明し、健康とのかかわりについて説明しなさい。 問2.魚介類と肉類に含まれる脂質の特徴について、図1から読み取れることを書きなさい。 問3.図1と図2から、近年の食生活の変化によって、どのような健康上の問題が生じることが懸念されるか、あなたの考えを述べなさい。
----	------	------	---------	---

※前年度小論文試験を実施していない、または今年度小論文試験を実施しない学科・専攻・コースは掲載していません。

総合型選抜(自己推薦型)Ⅰ期「各学科・専攻・コースからの課題」

◆文中のページ数(p.xx)は2027年度入試の総合型選抜(自己推薦型)Ⅰ期キャリア計画書のページ数を指しています。

学部・学科・専攻・コース		課題
家政学部	被服学科	次の2点について、それぞれ700字程度で文章を作成しなさい。なお、1問目はp.xx、2問目はp.xxを使用すること。 1. 具体的なライフステージの時期を1つ挙げ、その時期と被服との関わりについて、「文化」「素材」「環境」の3つの視点から説明しなさい。 2. 現在の衣生活について、「健康」「快適」「安全」の3つの側面からそれぞれ問題点を挙げ、それらの解決策を提案しなさい。その問題点を挙げた理由も含めて記述すること。
	食物学科	課題図書の中から1冊を選んで読み、この本から得たことについて以下の観点から面接時にプレゼンテーションをしてください。 (1) 選んだ本の概要 (2) 本から得た新しい知識 (3) 本を読んだことをきっかけに調べた関連情報や新たに分かったこと *課題図書 ・「植物はおいしい」田中 修(筑摩書房、2019年) ・「お皿の上の生物学」小倉 明彦(角川ソフィア文庫、2020年) ・「健康寿命をのばす食べ物の科学」佐藤 隆一郎(筑摩書房、2023年) ・「栄養士・管理栄養士ってこんな仕事しています」栄養士・管理栄養士13人(女子栄養大学出版部、2024年) ・「私たちは何を捨てているのかー食品ロス、コロナ、気候変動」井出 留美(筑摩書房、2025年) また、「各学科・専攻・コースからの課題」(p. xx)には、選んだ図書のタイトルのみ記入してください。
	児童学専攻 ※児童学科児童学専攻 対応表	以下の①②の課題に取り組み、提出してください。 ① あなたの身近な地域に幼稚園や保育所等があると仮定し、子ども達と散歩に出かけるための資料(計画書やお散歩マップ等)を作成してください。表現形式や方法は自由です。(色付けや写真等の装飾も可) 所定用紙A使用(縦、横は自由に使用可)1枚以内 ② ①で作成した資料について、どのような点が乳幼児の子どもに魅力的であり、楽しい経験ができると考えているのかを説明してください。所定用紙B使用、1200字(3枚)以内。黒のボールペンを使用すること。
	児童教育専攻 ※児童学科児童教育専攻 対応表	【作成についての注意】 (1) 課題は、①～②全ての課題を提出すること。 (2) 作成にあたり指定された所定用紙を使用すること。(キャリア計画書p. xx～xxを使用) (3) 課題①は表現形式・方法は自由。課題②は黒ボールペンで記入すること。 ※p. xxの自己アピールは記入不要です。 【課題】 ① あなたの住む地域で子どもを対象としたイベントを企画することを想定し、どんなプログラムにしたらよいかあなたのアイデアを示してください。(小中学生を対象とする。ただし、どの学年を対象としたかを明記すること。企画書やプログラムなど表現の形式や方法は自由。そのアイデアの独創性・対象の子どもの関連性・表現の仕方を評価する。所定用紙A使用、1枚以内) ② ①の企画の意図を簡潔に説明した上で、このプログラムにあなたが実際にどのように貢献できるか、得意なことやこれまでの体験を含めて具体的に説明してください。(所定用紙B使用、1200字(3枚)以内)
ライフデザイン学科	現在の社会状況をふまえて、あなたは「人々にとって望ましい真に豊かな生活」とはどのようなものだと思いますか。また、そのような生活が可能となる社会の実現に向けて、あなた自身が行動または実践したいことは何ですか。 (700字程度、p. xxの使用は不可)	
文学部	日本文学科	あなたが、日本文学・日本語に関心を持ったきっかけと、これから取り組んでみたい作家・作品・テーマについて書いてください。 (p. xxまで使用すること)
	英語英文学科	大学で英語を学ぶことにはどのような意義があると思うか、できるだけ具体的に書いてください。 p. xxの「自己アピール」となるべく重複しないようにしてください。 (800字程度、スペースが不足する場合はp. xxを使用すること) ★「選考において重視する項目」の5.で指定する英語の資格・検定試験のスコアを有する場合には免除
	コミュニケーション文化学科	現代社会は、地球的規模から国内にいたるまで多くの問題を抱えています。「早急に解決すべき」と思う問題について、あなたはどのように関わりたいと考えますか。できるだけ具体的に書いてください。 (800字程度、スペースが不足する場合はp. xxを使用すること)
社会情報学部	社会生活情報学専攻	情報技術が進んだ現代社会に固有の犯罪を一つ取り上げ、その問題が重要であるとする理由と、政府、企業、個人が取り組むべき課題をまとめなさい。 (1200字程度、スペースが不足する場合はp. xxを使用すること)
	環境デザイン専攻*	環境問題についてあなたが関心のあるテーマを一つ選んで、その問題に対する考えと解決策について書いてください。 最後に使用した本やウェブサイトの出所を明記すること。 (800字程度、スペースが不足する場合はp. xxを使用すること)
	情報デザイン専攻	身近な社会的課題を一つ取り上げ、①取り上げる課題の重要性を示し、②課題について「解決した状態(ゴール)」を決め、③ゴールに近づくためのモノづくり、あるいはコトづくり(体験のデザイン)のアイデアを提案してください。 800字程度でまとめてください(p. xxの使用は不可)。 また、本課題について、面接時にプレゼンテーションをしていただきます。
学部	比較文化学科	あなたが関心を持っている地域や国(日本も含む)の文化について、あなたの経験や知識を踏まえて具体的に説明しなさい。 (600字程度、p. xxの使用は不可)
データサイエンス学部	データサイエンス学科	近年、企業では、人的資本経営(人材投資・活用により企業業績を向上させることを意図した経営)の観点から、従業員の能力・スキルやウェルビーイング(身体的・精神的・社会的に良好な状態)を向上させるため、様々な取り組みを進めています。その際、データを収集・分析し、その成果を活用することでどのような利点が生まれると考えますか。具体的な事例を挙げながら述べてください。また、その際、留意すべき課題は何ですか。全体で800字程度で記述してください。
	社会学科	現代社会について最も関心のある問題の一つを選んで自由に論じてください。 (700字程度、p. xxの使用は不可)
人間共生学部	心理学科	心理学に関する本を1冊読み、あなたが考えたことを書いてください。その際、読んだ本の書名と著者名を最初の1～2行に記載してから書き始めてください。 (700字程度、ただし本の書名と著者名は字数に含めない、p. xxの使用は不可)
	福祉学科	福祉を学ぶことは、あなたの人生と周りの人たちにどのように役立つと思いますか。あなたの考えを述べなさい。 (700字程度、p. xxの使用は不可)
	共生デザイン学科	① レポート課題方式 多様性を背景とした課題について最も関心のあるものを一つ選んで自由に論じてください。 (600字程度、p. xxの使用は不可)
		② 高校での探究学習・プレゼンテーション方式 高校での学習の成果・経験を評価します。高校での探究学習活動における学びや経験について、以下の4つの項目の全てを具体的に記述してください(各項目とも、記述する番号を最初に記載すること)。 1. 探究学習テーマ(名称) 2. 探究学習での取り組みを振り返り、自主主体的に取り組んだと評価できること及びその理由 3. 探究学習において他者と協力しながら取り組んだことや新たに身についた視点や考え方 4. 大学入学後に取り組もうと考えている学びの展望 本課題について、面接時に5分程度のプレゼンテーションを行っていただきます。 (p. xxの使用は不可)
短期大学部	家政総合コース	健全で豊かな生活について衣・食・住など生活全般から、あなたが特に関心を持っている事柄を中心に書いてください。 (700字程度、p.xxの使用は不可)
	食と栄養コース	現在のわが国の食環境や社会環境において、健康的で豊かな食生活を実現するためには、どのようなことが必要か、あなたの考えを具体的に書いてください。 (700字程度、p.xxの使用は不可)

*総合型選抜(自己推薦型)Ⅱ期「各学科・専攻・コースからの課題」は、学生募集要項をご確認ください。

★: P.2をご確認ください。

アドミッション・ポリシー
P.3
入試カレンダー等
P.5
総合型選抜
学校推薦型選抜・
社会人入試
P.13
一般選抜A方式
P.17
一般選抜B方式
P.21
外国人留学生入試
P.23
Q & A / 証明書類
P.25
学費
英語資格検定
P.27
入試データ
P.29

総合型選抜(自己推薦型)『選考において重視する項目』『出願時・面接時の注意』

● 選考において重視する項目

家政学部

被服学科

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 高校での授業「家庭基礎」「家庭総合」等において学習した内容とその成果
- 5) 衣服など身の回りのものに対して幅広い関心を持ち、問題意識を持って生活している

食料学科

- 1) 目的意識:食料学科の教育理念を理解し、強い目的意識をもって勉学に励む意欲を有していること
- 2) 食・自然科学への理解と関心:食への幅広い関心と知識、「化学基礎」、「生物基礎」への理解
- 3) コミュニケーション力:自分の考えを的確に伝えることができ、他者の意見を聴く柔軟な姿勢を持っていること
- 4) 理科科目の履修(特に化学基礎および生物基礎の成績を評価する)
- 5) 部活動や生徒会活動など:高校時の学内外の活動においてブロック大会または全国大会出場(マネージャー含む)した経験、芸術、文化、ボランティアなどにおける活動実績

児童学科

児童学科の理念を理解し、子どもについて強い関心と問題意識を有していることを前提とする

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 高等学校等での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)
例:高校での授業「総合的な探究の時間」等において取り組んだ課題研究等とその成果(上記1)~3)のいずれかの項目および子どもと関わる活動の体験

ライフデザイン学科

- 1) 広く社会に対する関心を持ち、高等学校等での学習に意欲的に取り組んでいること
- 2) ライフデザインという学科の理念を理解し、強い目的意識をもって勉学に励む意欲を有していること
- 3) 以下の項目のうち、1つ以上について自己アピールができること
 - ① 学業と両立させた上での学術・文化・芸術・スポーツなどの活動(部活動、稽古事、市民サークル、研究、創作発表、コンクール、競技など)における努力、協働、達成の経験と実績
 - ② ボランティア活動など、自主的な活動への継続的な参加実績
 - ③ 学内外の活動における指導的な役割経験や実績(生徒会活動など)

文学部

日本文学科

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 高等学校等での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)。特に「国語」に対する強い関心と努力を評価する

英語英文学科

- 英語英文学科の特性への十分な理解を前提にして、次の項目のうち、1つ以上
- 1) 高等学校等での英語学習に対する関心と努力の足跡(学習意欲、学習への取り組み、成果など)
 - 2) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
 - 3) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
 - 4) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
 - 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得ならびに正式な評価
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT®42点以上/TOEIC®1150点以上*/TOEIC®S&W240点以上(IPも可)/TOEIC®L&R550点以上(IPも可)/IELTS4.0以上/GTEC 検定版・CBTタイプ930点以上
 - 6) 海外語学留学・研修への積極的な参加

コミュニケーション文化学科

コミュニケーション文化学科の特性への十分な理解を前提にして、次の項目のうち、1つ以上当てはまることが望ましい

- 1) 高等学校等での学習に主体的、意欲的に取り組んだこと
- 2) 関心のあるテーマについて探究学習や研究に取り組んだこと
- 3) 学術・文化・芸術・スポーツ・海外留学経験などにおける活動実績(部活動、創作発表、コンクール、競技など)
- 4) 学内外の活動におけるリーダー的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 5) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 6) 次のいずれかの資格・検定試験の取得ならびに正式な評価
日本漢字能力検定準1級以上(日本漢字能力検定協会)/実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(S-CBT含む)/その他の英語資格試験において英検準2級レベル相当以上のスコア(TEAP、TOEIC®、TOEIC® S&W(IPも可)、TOEIC® L&R(IP

も可)、TOEFL iBT®、IELTS、GTEC 検定版・CBTタイプなど)/実用フランス語技能検定5級以上(フランス語教育振興協会)/中国語検定準4級以上(日本中国語検定協会)/漢語水平考試(HSK)1級以上/ドイツ語技能検定5級以上(ドイツ語学文学振興会)/ハングル能力検定5級以上(ハングル能力検定協会)/韓国語能力試験(TOPIK)1級以上(韓国教育省)/統計検定2級(統計質保証協会)

社会情報学部

社会情報学科 社会生活情報学専攻

- 1) 関心のあるテーマについて自主的な学習・研究を行い成果をあげたこと
- 2) 高等学校等での学習(学習意欲、学習への取り組み、成果など)、特に「地理歴史」「公民」に対する強い関心があり努力をしたこと
- 3) 学内外の活動(生徒会活動、委員会活動など)において指導的な役割を果たしたこと
- 4) ボランティア活動などに自主的・継続的に参加した実績があること
- 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(S-CBT含む)/GTEC 検定版・CBTタイプ680点以上

社会情報学科 環境デザイン専攻*

下記のいずれかに該当することが望ましい

- 1) 関心のあるテーマについて自主的な学習・研究を行い、成果を上げたこと
- 2) 地球環境問題に対する関心とその解決にむけて学ぶ意欲を有していること
- 3) 以下の項目のうち1つ以上について、自己アピールができること
 - ① 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動(部活動、習い事、研究、創作発表、コンクール、競技など)における努力、協働、達成の経験と実績
 - ② ボランティア活動など、自主的・継続的に参加した実績
 - ③ 学内外の活動における指導的な役割の経験や実績
- 4) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(S-CBTを含む)/GTEC 検定版・CBTタイプ680点以上

社会情報学科 情報デザイン専攻

以下の項目の1つ以上に該当することが望ましい

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける顕著な活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技会など)
- 2) 高等学校等での学習、特に「情報」「数学」「探究学習」に対して努力し得られた実績(成績、賞、作品等)
- 3) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
ITパスポート、基本情報技術者、情報検定(J検)の情報システム試験(1科目以上)、情報活用試験(3級以上)、情報デザイン試験(初級以上)などの資格・検定試験。このほか各種協会が実施するこれらに準ずる情報処理や情報デザインに関する資格・検定試験
- 4) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 5) ボランティア活動などへの継続的な参加実績
- 6) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(S-CBT含む)/GTEC 検定版・CBTタイプ680点以上

比較文化学部

比較文化学科

- 1) 比較文化学科の教育理念を理解し、目的意識をもって学びたいという意欲を有していること
- 2) 高等学校等での学習、特に「国語」、「歴史」および「英語」などの語学に関心を持ち、意欲的に取り組んでいること
- 3) 以下に挙げる項目のうち1つ以上について自己アピールができること
 - ① 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動(部活動、探究型の学習、研究、創作発表、コンクール、競技、留学など)
 - ② 学内外の活動への参加(生徒会活動、委員会活動、ボランティア活動など)
 - ③ 次のいずれかの資格・検定試験や水準を目標とする語学力
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT®42点以上/TOEIC®1150点以上(TOEIC®L&R550点以上、かつTOEIC®S&W240点以上[IPも可])*/IELTS4.0以上/GTEC 検定版・CBTタイプ930点以上
 - ④ 英語以外の言語の資格・検定試験の取得実績(中国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、韓国語、ロシア語など)

データサイエンス学部

データサイエンス学科

- 1) 関心のあるテーマについて自主的な学習・研究を行い成果をあげたこと
- 2) 高等学校等での学習、特に「情報」「数学」に対して努力し得られた実績(成績、賞、作品等)
- 3) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
情報活用試験(3級以上)、統計検定(3級以上)などの資格・検定試験
- 4) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける顕著な活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技会など)
- 5) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 6) ボランティア活動などに自主的・継続的に参加した実績があること

● 英語、国語の資格・検定試験の証明書類および有効期限についてはP.26でご確認ください。それ以外の各学科・専攻・コースの定める「選考において重視する項目」で指定されている資格・検定試験を取得している場合は、各実施機関の発行する証明書類(コピー可)の提出をもって取得を認定します。

人間共生学部

社会学科

社会学科の特性への十分な理解を前提にして、以下の項目のうち、1つ以上当てはまることが望ましい

- 1) オープンキャンパスで行われる社会学科の体験授業に参加し、課題を提出している
- 2) 本学科の教育理念、および学習内容をよく理解するために、今年度のオープンキャンパス・ミニオープンキャンパスの「教員による個別相談」コーナーで、教員からの説明を受けていること^{*2}
- 3) 社会学に対する強い関心と学ぶ意欲を持っていること
- 4) 学術・文化・芸術・スポーツ・ボランティアなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 5) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 6) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(S-CBT含む) / TEAP225点以上 / TOEFL iBT® 42点以上 / TOEIC® 1150点以上 (TOEIC® L&R550点以上、かつTOEIC® S&W240点以上 [IPも可])^{*1} / IELTS4.0以上 / GTEC 検定版・CBTタイプ 930点以上

心理学科

心理学科の特性への十分な理解を前提にして、以下の項目のうち、1つ以上当てはまることが望ましい

- 1) オープンキャンパスで行われる心理学科の体験授業に参加し、課題を提出している
- 2) 本学科の教育理念、および学習内容をよく理解するために、今年度のオープンキャンパス・ミニオープンキャンパスの「教員による個別相談」コーナーで、教員からの説明を受けていること^{*2}
- 3) 心理学に対する強い関心と学ぶ意欲を持っていること
- 4) 他者の意見・質問を的確に理解し、自分の考えを論理的に伝えられること
- 5) グループ学習で求められる基本的な協調性や責任感を持っていること
- 6) 学術・文化・芸術・スポーツ・ボランティアなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 7) 次のいずれかの資格・検定試験およびそれに相当する他の英語能力資格の取得
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(S-CBT含む) / TEAP225点以上 / TOEFL iBT® 42点以上 / TOEIC® 1150点以上 (L&R550点以上、かつS&W240点以上 [IPも可])^{*1} / IELTS4.0以上 / GTEC 検定版・CBTタイプ930点以上

福祉学科

福祉学科の特性への十分な理解を前提にして、以下の項目のうち、1つ以上当てはまることが望ましい

- 1) オープンキャンパスで行われる福祉学科の体験授業に参加し、課題を提出している
- 2) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 3) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 4) 学内外の活動実績と役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(S-CBT含む) / GTEC 検定版・CBTタイプ

680点以上

- 6) 本学科の教育理念、および、学習内容の理解のため、今年度のオープンキャンパス・ミニオープンキャンパスの「教員による個別相談」コーナーで、教員から説明を受けていること^{*2}
- 7) 福祉学に対する強い関心と学ぶ意欲を持っていること

共生デザイン学科

共生デザイン学科の特性への十分な理解を前提にして、以下の項目のうち、1つ以上当てはまることが望ましい

- 1) オープンキャンパスで行われる共生デザイン学科の体験授業に参加し、課題を提出している
- 2) 共生デザイン学科が独自に行っている企画に参加し、課題を提出している
- 3) 学術・文化・芸術・スポーツ・ボランティアなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 4) オープンキャンパス・ミニオープンキャンパスの「教員による個別相談」コーナーで、教員からの説明を受けていること^{*2}
- 5) 次のいずれかの資格・検定試験およびそれに相当するほかの英語能力資格の取得
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(S-CBT含む) / TEAP225点以上 / TOEFL iBT® 42点以上 / TOEIC® 1150点以上 (TOEIC® L&R550点以上、かつTOEIC® S&W240点以上 [IPも可])^{*1} / IELTS4.0以上 / GTEC 検定版・CBTタイプ930点以上

※1 TOEIC®S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC®L&Rのスコアと合算した合計点。
※2 オープンキャンパス・ミニオープンキャンパス以外で教員の説明を受けることを希望される場合は、大学ホームページの「個別相談・キャンパス見学」から申し込んでください。ご不明点等ございましたら、多摩校教育支援・学事グループ(TEL.042-372-9970)までご連絡ください。

短期大学部

家政科 家政総合コース

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 3) 高等学校での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)
例: 高校での授業「総合的な探究の時間」等において取り組んだ課題研究等とその成果
- 4) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 5) 資格・検定試験の取得実績(食物調理技術検定/被服製作技術検定/実用英語技能検定(英検)(S-CBT含む)または他の英語能力資格/日本漢字能力検定/全商ビジネス文書実務検定など)

家政科 食と栄養コース

- 1) 食と栄養コースの教育理念を理解し、強い目的意識をもって勉学に励む意欲
- 2) 健康や食生活について、幅広い関心や問題意識をもち、積極的に学ぶ姿勢
- 3) 高等学校での学習について(学習意欲や学習への取り組み、成果など)
- 4) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会など)

● 出願時・面接時の注意 (I・II期の一部学科・専攻のみ)

家政学部	食物学科	面接時の注意	プレゼンテーションは面接試験の中で行います。5分以内で課題についてプレゼンテーションしてください。面接は椅子に座った状態で行います。前にテーブルがありますのでメモやフリップ等をおくことは可能です。配布物、メモの使用などの制限はありませんが、5分以内で分かりやすく説明できるように工夫してください。
	日本文学科	出願時・面接時の注意	「選考において重視する項目」または「自己アピール」に関する資料がある場合、提出可能な資料は全て添付してください。また、面接時に実演(パフォーマンス)や作品等の持ち込みをすることについては、相談に応じます。オープンキャンパスの教員による個別相談のコーナーにご相談ください。
文学部	英語英文学科	出願時の注意	「選考において重視する項目」または「自己アピール」に関する資料がある場合、提出可能な資料は全て添付してください。また、「選考において重視する項目」の5.で指定しているいずれかの資格・検定試験のスコアを有する場合は、「各学科・専攻・コースからの課題」への取り組みを免除します。
	コミュニケーション文化学科	出願時の注意	「選考において重視する項目」に関する資料がある場合、提出可能な資料は全て添付してください。
社会情報学部	社会生活情報学専攻	面接時の注意	作品等の持ち込みに限り許可します(実演は不可)。
	社会情報学専攻	出願時・面接時の注意	専攻からの課題は、面接時にプレゼンテーションをしていただきます。制限時間は5分(時間厳守)です。プレゼンテーション資料の提示は、紙(紙芝居や配布資料など)でもディスプレイ(持ち込みのPCやタブレット使用)でも構いません。当日の配布資料がある場合は2部持参してください。また、出願者のデジタル作品(プログラム、Webサイト、CG、コンテスト応募等)がある場合、試験日に持参し、面接官に提示することが可能です。提示を希望する出願者は、作品の説明(概要、特徴、展示・受賞の有無(有の場合は、具体的に記載))をA4用紙にまとめ、出願書類に添付してください。なお、プレゼンテーション・作品紹介共に貸出し用の端末や電源、通信回線(Wi-Fi等)の提供はありません。
データサイエンス学部	データサイエンス学科	面接時の注意	面接時に課題について、プレゼンテーションをしていただきます。制限時間は5分です。配布物(例:パワーポイントなどで作成した資料)、メモなどの使用の制限はありませんが、時間内でわかりやすく説明できるように工夫してください。質問などがある場合は、事前にオープンキャンパスで教員にご相談ください。
人間共生学部	共生デザイン学科	面接時の注意	【探究学習プレゼン方式のみ】 プレゼンテーションは面接試験の冒頭に行います。5分程度で高校での探究学習活動における学びや経験についてプレゼンテーションしてください。配布物、メモの使用などの制限はありませんが、5分程度で分かりやすく説明できるように工夫してください(配布物がある場合は、学生募集要項をご確認ください)。

●各学科・専攻・コースの面接方法と内容については、P.7・11の「総合型選抜(自己推薦型)の面接内容」でご確認ください。

※面接会場に無料Wi-Fi、制作物を貼り付ける場所やスライドを投影する機器はありませんのでご注意ください。

★: P.2をご確認ください。

総合型選抜(自己推薦型)Ⅲ期

Ⅲ期：他大学・本学一般選抜等との併願可

入学者選抜の基本方針

提出された書類に基づく詳細な審査および時間をかけた面接等により、志願者の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に評価する。

総合型選抜(自己推薦型)Ⅲ期

面接日 2/24(水)	出願期間	1/5(火)~2/13(土) 郵送必着	合格発表	2/26(金)
	面接日時発表	2/19(金) Webでご確認ください。	入学手続期間	2/27(土)~3/4(木)
	試験会場	千代田キャンパス〔家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、短期大学部〕 多摩キャンパス〔人間共生学部〕		

※総合型選抜(自己推薦型)Ⅲ期内で複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。

実施学部・学科・専攻・コース／出願要件／選考方法

学部・学科・専攻・コース		面接(口頭試問を含む)		
大学	家政学部	被服学科	被服分野に関する知識の質問を含む	
		食物学科	食物学専攻	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
		児童学科	児童教育専攻	事前に提出いただいた書類の内容に即した質問を行う
	文学部	日本文学科	日本の文学、語学、文化、歴史についての基礎知識等を問う(高等学校国語科の内容を含む)	
		英語英文学科	英語英文学科での学びに関する興味・関心を問う	
	社会情報学部	社会情報学科	環境デザイン専攻*	専攻での学びに関する質問を含む
	比較文化学部	比較文化学科	学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む	
	データサイエンス学部	データサイエンス学科	日常生活の中で、データが活用されている事例についての質問を含む	
	人間共生学部	社会学科	現代社会の諸問題に関する質問を含む	
		福祉学科	本学科で学ぶ動機、キャリア計画、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む	
共生デザイン学科		人間の多様性を背景とした国内外の課題に関する質問を含む		
短大	家政科	家政総合コース	衣・食・住生活に関する興味・関心・知識を問う	
		食と栄養コース	専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する興味・関心・知識を問う	

★：P.2をご確認ください。

出願要件

以下の各要件を満たしている女子

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校等を令和9年3月卒業見込みの者または卒業後5年以内(令和3年9月以降の卒業)の者※
- (2) 本学の教育目的や理念を具現するにふさわしい旺盛な学習意欲と問題意識を有し、かつ創造性・行動力などの能力と資質を有する者
- (3) 本学の学修・教育環境を積極的に活用し、志望理由としてあげた自己の目標や構想を実現するに十分な意欲と能力を有する者

※出願要件(1)については以下の者も含まれます。

- ・通常の課程による12年の学校教育を令和9年3月修了見込みの者および修了後5年以内の者
- ・学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和9年3月31日までにこれに該当する見込みで令和9年3月31日までに18歳以上かつ23歳以下の者

選考方法

以下を総合して合否を判定します。

- ・出願書類(総合型選抜キャリア計画書、調査書等)
- ・面接(約30分間、個人面接)

面接では、志望理由、学科・専攻・コースへの適性、基礎学力などを見ます。ただし、面接を受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。

※他大学との併願を可とし、本学を第一志望としない場合も受験可能ですが、本学を第一志望とする出願要件の入試方式で入学手続をしている方は総合型選抜(自己推薦型)Ⅲ期の受験はできません。

※合格後、本学の一般選抜等で他学科・専攻・コースに合格(または線上的追加合格)した場合は、振替が可能です。

※総合型選抜(自己推薦型)Ⅰ期・Ⅱ期で使用した総合型選抜キャリア計画書は使用できません。

●選考において重視する項目については、P.9・10でご確認ください。

総合型選抜(基礎学力型)

他大学・本学学校推薦型選抜(公募制・同窓生子女推薦)・一般選抜との併願可

入学者選抜の基本方針

調査書等提出書類および基礎学力テスト(高校2年次までの学習内容)により、高等学校等での学習成績、基礎的な学力、学習意欲等を総合的に評価する。

総合型選抜(基礎学力型)

試験日 11/15(日)	出願期間	10/15(木)~11/6(金) 郵送必着	入学手続期間	12/2(水)~7(月)◇
	合格発表	12/1(火)	試験会場	千代田キャンパス(全学部)

※総合型選抜(基礎学力型)内で複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。
◇入学手続時納入金の二段階手続が選択できます。二次手続の納入期間は、2/24(水)~26(金)です。

基礎学力テスト試験時間:60分で2科目解答

【解答形式】全科目マークシート式

実施学部・学科・専攻・コース/出願要件/選考方法

学部・学科・専攻・コース	出願書類・配点		基礎学力テスト		満点		
	調査書	課題等*	試験科目	配点			
家政学部	被服学科	20	30	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	150	
	食物学科	食物学専攻	10	20	2科目 ①理科 ②国語/英語から1科目	100点(1科目50点)	130
		管理栄養士専攻	10	20	2科目 ①理科 ②国語/英語から1科目	100点(1科目50点)	130
	児童学科	児童学専攻	10	20	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	130
		児童教育専攻	10	20	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	130
ライフデザイン学科	10	30	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	140		
文学部	日本文学科	20	20	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	140	
	英語英文学科	10	20	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	130	
	コミュニケーション文化学科	10	20	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	130	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	20	20	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	140
		環境デザイン専攻*	20	30	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	150
		情報デザイン専攻	10	30	2科目 ①②国語/英語/数学から2科目	100点(1科目50点)	140
	比較文化学部	比較文化学科	10	20	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	130
データサイエンス学部	データサイエンス学科	10	20	2科目 ①数学 ②国語/英語から1科目	100点(1科目50点)	130	
人間共生学部	社会学科	10	40	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	150	
	心理学科	10	40	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	150	
	福祉学科	10	40	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	150	
	共生デザイン学科	10	40	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	150	
短大 家政科	家政総合コース	20	30	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	150	
	食と栄養コース	20	30	2科目 ①国語 ②英語	100点(1科目50点)	150	

★: P.2 をご確認ください。

※学科等からの課題と志望理由書

【基礎学力テストの出題レベルについて】高校2年次までの学習内容とし、基礎学力を問います。

出願要件

以下の各要件を満たしている女子

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校等を令和9年3月卒業見込みの者または卒業後5年以内(令和3年9月以降の卒業)の者※
- (2) 本学の教育目的や理念を具現するにふさわしい旺盛な学習意欲と問題意識を有し、かつ創造性・行動力などの能力と資質を有する者
- (3) 本学の学修・教育環境を積極的に活用し、志望理由としてあげた自己の目標や構想を実現するに十分な意欲と能力を有する者

※出願要件(1)については以下の者も含みます。

・通常の課程による12年の学校教育を令和9年3月修了見込みの者および修了後5年以内の者

・学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和9年3月31日までにこれに該当する見込み者で令和9年3月31日までに18歳以上かつ23歳以下の者

選考方法

出願書類(学科等からの課題※、調査書等)および基礎学力テストの成績を総合して合否を判定します。

ただし、基礎学力テストを受験しなかった場合は、受験放棄とみなし、不合格とします。

※学科等からの課題は、本学ホームページまたは学生募集要項をご確認ください。

●試験科目の出題範囲

国語	近代以降の3,000字程度の長文および文学史、漢字問題
英語	文法、語彙、会話文問題
理科	「化学基礎」「生物基礎」の全範囲(発展、コラム部分は除く)
数学	「数学I(「数と式」、「二次関数」、「データの分析」)」、「数学A(「場合の数と確率」)」

●過去問題の請求方法

→P.20をご確認ください。

※他大学との併願を可とし、本学が第一志望でない場合も受験可能です。また学校推薦型選抜(公募制・同窓生子女推薦)との併願も可能ですが、専願で募集している学科・専攻・コースに合格した場合は、専願の学科・専攻・コースでの入学手続となります。

※合格後、本学の一般選抜等で他学科・専攻・コースに合格(または繰上による追加合格)した場合は、振替が可能です。

学校推薦型選抜(公募制)

他大学との併願可

※被服学科・食物学科・児童学科児童学専攻・社会情報学科
社会生活情報学専攻・データサイエンス学科は専願

入学者選抜の基本方針

出身高等学校長の推薦に基づき、調査書等提出書類および各学科・専攻・コース等のアドミッション・ポリシーに準拠した筆記試験(小論文)、面接試験により、高等学校等での学習成績、基礎的・基本的な知識、思考力、コミュニケーション能力、学習意欲等を総合して評価する。

試験日 11/21(土) または 22(日)	出願期間 11/1(日)~6(金) 郵送必着	合格発表 12/1(火)	入学手続期間 12/2(水)~7(月)
試験会場	千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、短期大学部) 多摩キャンパス(人間共生学部)		

※併願可能な学科・専攻・コースであっても学校推薦型選抜内で複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。
※併願可能な学科・専攻・コースでは他大学との併願を可とし、本学が第一志望でない場合も受験可能です。
※全学科・専攻・コースとも総合型選抜(基礎学力型)への出願は可能ですが、公募制において専願としている学科・専攻に合格した場合は、公募制での入学手続となります。

実施学部・学科・専攻(コース)／出願要件／選考方法

学部・学科・専攻(コース)	試験日	出願要件		選考方法			
		専願	全体の学習成績	小論文	面接(口頭試問を含む)		
家政学部	11/22(日)	被服学科	●	3.2以上	○	被服分野に関する知識の質問を含む	
		食物学科	食物学専攻	●	3.2以上	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
			管理栄養士専攻	●	3.2以上	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
		児童学科	児童学専攻	●	3.2以上	○	教育・保育に関する諸問題についての質問を含む
			児童教育専攻		3.2以上	○	教育に関する諸問題についての質問を含む
ライフデザイン学科			3.2以上	○	生活の諸問題や時事に関する質問を含む		
文学部	11/21(土)	日本文学科		3.4以上	○	古文、漢文、近現代文学の基礎に関する知識等を問う	
		英語英文学科		3.2以上③	○	英語英文学科での学びに関する興味・関心を問う	
		コミュニケーション文化学科		3.4以上	○	現代の文化・社会に関する興味・関心・知識を問う	
社会情報学部	11/21(土)	社会情報学科	社会生活情報学専攻	●	3.4以上	○	現代社会、経済、時事に関する質問を含む
			環境デザイン専攻*		3.2以上	○	環境に関する質問など、専攻での学びに関する質問を含む
			情報デザイン専攻		3.4以上	○	情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む
比較文化学部	比較文化学科	11/22(日)		3.2以上⑤	○	学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む	
データサイエンス学部	データサイエンス学科	11/21(土)	●	3.4以上	○	日常生活の中で、データが活用されている事例についての質問を含む	
人間共生学部	11/21(土)	社会学科		3.4以上⑥	○	現代社会の諸問題に関する質問を含む	
		心理学科		3.4以上⑥	○	心理学への関心に関する質問を含む	
		福祉学科		3.2以上⑦	○	本学科で学ぶ動機、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む	
		共生デザイン学科		3.2以上⑤	○	人間の多様性を背景とした国内外の課題に関する質問を含む	
短大 家政科	11/21(土)	家政総合コース		3.0以上⑧		衣・食・住生活に関する興味・関心・知識を問う	
		食と栄養コース		3.0以上		専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する興味・関心・知識を問う	

★: P.2をご確認ください。

※③、⑤~⑧は、出願要件の(3)を確認

出願要件

以下の各要件を満たし、学校長が推薦する女子
なお、各要件における学習成績の状況は、高等学校等最終学年第1学期末まで、または前期末までのものとする。

- 令和9年3月高等学校(中等教育学校、在外教育施設*を含む)卒業見込みの者
- 本学の学問に深い興味を持ち、入学後も積極的に学問に取り組む、その能力を発揮できる者
※家政学部被服学科・食物学科・児童学科児童学専攻、社会情報学部社会情報学科社会生活情報学専攻、データサイエンス学部データサイエンス学科は、本学を第一志望として入学を希望する者
- 出願する学科・専攻が指定する次の要件を満たす者
 - 家政学部
全体の学習成績の状況が**3.2**以上の者
 - 文学部日本文学科・コミュニケーション文化学科、社会情報学部社会情報学科社会生活情報学専攻・情報デザイン専攻、データサイエンス学部
全体の学習成績の状況が**3.4**以上の者
 - 文学部英語英文学科
全体の学習成績の状況が**3.2**以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が**3.2**以上を満たしていても出願を認める。
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT®42点以上/TOEIC®1150点以上*1/TOEIC®S&W240点以上(IPも可)/TOEIC®L&R550点以上(IPも可)/IELTS4.0以上/GTEC 検定版・CBTタイプ930点以上
 - 社会情報学部社会情報学科環境デザイン専攻*
全体の学習成績の状況が**3.2**以上の者
 - 比較文化学部、人間共生学部共生デザイン学科
全体の学習成績の状況が**3.2**以上の者

ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が**3.2**以上を満たしていても出願を認める。

実用英語技能検定試験(英検)2級以上(S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT®42点以上/TOEIC®1150点以上(TOEIC®L&R550点以上、かつTOEIC®S&W240点以上[IPも可])*1/IELTS4.0以上/GTEC 検定版・CBTタイプ930点以上
*1 TOEIC®S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC®L&Rのスコアと合算した合計点。

- 人間共生学部社会学科、心理学科
全体の学習成績の状況が**3.4**以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が**3.4**以上を満たしていても出願を認める。
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT®42点以上/TOEIC®1150点以上(TOEIC®L&R550点以上、かつTOEIC®S&W240点以上[IPも可])*1/IELTS4.0以上/GTEC 検定版・CBTタイプ930点以上
- 人間共生学部福祉学科
全体の学習成績の状況が**3.2**以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が**3.2**以上を満たしていても出願を認める。
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(S-CBT含む)/GTEC 検定版・CBTタイプ680点以上
- 短期大学部家政科家政総合コース
全体の学習成績の状況が**3.0**以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が**3.0**以上を満たしていても出願を認める。
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(S-CBT含む)/GTEC 検定版・CBTタイプ680点以上
- 短期大学部家政科食と栄養コース
全体の学習成績の状況が**3.0**以上の者

◆文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設

●英語の資格・検定試験の証明書類および有効期限についてはP.26をご確認ください。

選考方法

- 小論文(60分間、該当学科のみ)、面接および調査書などの出願書類を総合して合否を判定します。
ただし、小論文(該当学科のみ)、面接のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻・コースへの適性、基礎学力などを見ます。

●学校推薦型選抜(公募制)の配点については、P.25のQ15をご確認ください。

2026年度(前年度) 学校推薦型選抜(公募制) 小論文テーマ

学校推薦型選抜(公募制)の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。小論文は学科・専攻により文章読解論述型、資料分析型、テーマ型、理科論述型、設問解答型などの形式もしくはこれらの形式を複数組み合わせで出題されます。

家政学部	被服学科	以下の問1と問2の両方に答えてください。 問1. 日本では、学校機関における学生服だけではなく、企業においても広く制服が普及しています。この日本独自の制服文化は多くの利点があるとされ、2024年にはフランスで公立学校の制服化を検討するため試験導入が実施されるなど世界的にも注目されています。制服の持つ機能とその利点について、あなたの考えを400字以上600字以内で述べてください。 問2. 被服はライフステージに応じた配慮・工夫が必要です。このうち、幼児期の被服に求められる配慮・工夫について、次の4つの語(素材/デザイン/色彩/サイズアウト)をすべて用いて、400字以上600字以内で述べてください。
	食物学専攻	下の図は、令和5年国民健康・栄養調査における野菜摂取量の状況(図1:野菜摂取量の平均値の年次推移(20歳以上)、図2:野菜摂取量の平均値(20歳以上、性・年齢階級別)、省略)を示したものである。以下の問いに答えよ。 問1 緑黄色野菜に含まれるビタミンを3つ挙げ、その機能について説明せよ。 問2 図1と図2から読み取れることを述べよ。 問3 野菜の摂取量を増やすためのメニューを提案し、その提案に至った理由を述べよ。
	食物学 管理栄養士専攻	下の図1・図2(図1:肥満の割合の年次推移(20歳以上)、図2:やせの割合の年次推移(20歳以上) 出典:令和5年「国民健康・栄養調査結果の概要」(厚生労働省)、省略)は、国民健康・栄養調査による我が国の肥満(BMI \geq 25kg/m ²)およびやせ(BMI<18.5 kg/m ²)の状況である。問1~2に答えなさい。 問1 図1・図2から、下の①~③についてそれぞれ簡潔に記述せよ。 ① 肥満の割合の年次推移と男女差の特徴 ② やせの割合の年次推移と男女差の特徴 ③ 20~30歳代女性のやせの割合の年次推移から考えられる健康上の懸念 問2 図が示す現状を踏まえ、市や町が実施可能な取り組みを2つ以上提案せよ。ただし、各取り組みについて、次の3点をまとめて記すこと。 ・取り組みのねらいと具体的な方法 ・その取り組みが必要だと思う理由 ・取り組みの成果を評価する方法(指標)
	児童学専攻	以下に示す資料(平井信義「児童臨床入門 改訂版」(新曜社)より、省略)を読んで、【問】に答えなさい。 【問】資料にある「よい子」「いたずら」とは、それぞれどのような状態のあらわれであるのか、その点をまとめてうえで、 <u>養育者(親、保育者など)がなすべきかかわりについて、あなたの考えを述べてください</u> 。執筆の分量は合計800字程度といたします。
	児童学 児童教育専攻	近年、日本の国内でも、児童・生徒の家庭、言語、文化的背景が多様化しているという言い方ができます。そのような中で、学校教育においても外国ルーツ(日本語が母語でない・両親のどちらかが外国籍である等)の児童・生徒への対応はあらためて課題になっています。そこで、「言語」「文化」「人権」「学びの保障」などの視点に注目して、①どのような現状や課題があるのか、②学校や学級でどのように対応していくとよいか、③その際、工夫することや配慮することについて、あなた自身の考えを800字以内で具体的に論じなさい。
	ライフデザイン学科	以下の(1)と(2)の両方に、合わせて800字以内で答えて下さい。 (1) 真に豊かな生活を実現するために、日本人が取り組むべき最優先課題は何だと思えますか。その理由とともに述べてください。 (2) (1)で述べた課題を解決するために、あなたにはどのような「学び」が必要だと思えますか。
文学部	日本文学科	次の文章(阿部公彦「小説的思考のススメ 「気になる部分」だらけの日本文学」による、省略)を読んで、後の課題に答えなさい。 【課題】傍線部「読むときの心構え」について、筆者の主張を要約した上で、それに対するあなたの考えを600字以内で述べなさい。
大学 社会情報学部	社会生活情報学専攻	文章(朝日新聞2025年10月21日朝刊「住まい確保、行政の役割は」より、省略)を読み、次の問いに答えなさい。 問い 1)「都市のスポンジ化」とはいかなるものであり、具体的にはどのような問題として現れているか、本文に即して説明し、その上で、2)こうした問題に対する展望や解決策に関するあなたの意見を述べなさい。なお、これら二つの点に関して600字以上800字以内で解答すること。
	社会情報学 環境情報学専攻*	【問題】地球温暖化対策が、世界中で喫緊の課題となっています。私たちが暮らしていく環境づくり(生活環境づくり)は、持続可能な社会を前提として、どのように取り組まれるべきでしょうか。あなたが関心のある地球環境問題の一つとりあげて説明し、その問題に対する取り組みについてあなたの考えを述べてください。なお、論述にあたっては、以下の点を守ってください。 ① 自分なりの題目を考え、最上段に記入してください。 ② 合計800字程度で記述してください。 ③ 以下のキーワードの中から、少なくとも5つを使用してください。使用したキーワードの箇所すべてに、波線の下線をつけてください。 【キーワード】 地球温暖化/カーボンニュートラル/再生可能エネルギー/廃棄物処理/ライフスタイル/3R/地産地消/パッシブデザイン/資源循環/化石燃料/スマートハウス/ゼロエミッション/エコカー/コンパクトシティ/温室効果ガス/生物多様性/職住近接/環境共生/食品ロス/森林破壊
	情報デザイン専攻	2025年9月24日、文部科学省の諮問機関である中央教育審議会の作業部会が、デジタル教科書を2030年度にも正式な教科書として導入する方針を示しました。一方で、世界に先駆けてデジタル化を推進してきたスウェーデンでは、政府がスクリーン時間を減らし、紙の教科書・手書き・静かな読書時間を増やす方針を打ち出しました。デジタル技術を取り入れた教育のメリット・デメリットについてそれぞれ指摘し、今後、教育場面でデジタル技術をどう活用していけばよいか、600字程度であなたの意見を述べてください。
比較文化学部	比較文化学科	左の文章は、「[無知学]から見える世界」と題した科学史研究者鶴田想人氏に対するインタビュー記事(「朝日新聞」2025年10月29日朝刊)の抜粋です。よく読んで次の設問の答えを、それぞれの解答欄に書いてください。 問一 記事では「構造的な無知」について説明されていますが、あなた自身が考える「構造的な無知」の例にはどのようなものがありますか。記事の内容を参考にしながら400字以内で述べてください。 問二 「なぜ人々がデマや陰謀論を信じてしまうのか」について、記事ではどのような理由があげられていますか。100字以内で述べてください。 問三 記事の最後に「これは「白人の無知」という概念で議論されてきたのですが、「白人」を「男性」に変えても同じだと思います」とありますが、「白人」と「男性」にはどのような共通点があるからそのように言えるのでしょうか。記事の内容をもとに100字以内で述べてください。
サイエンス学部	データサイエンス学科	ICT(情報通信技術)、DX(デジタル・トランスフォーメーション)、AI(人工知能)などの新たな技術が急速に発展し、私たちの生活や学びに広がりつつある現代社会において、データサイエンスは「未来をよりよくする」ためにどのように役に立つと考えますか。あなた自身の身近な事例(例:環境問題、教育、SNSなど)から具体的な例の一つ挙げ、その可能性と注意すべき点を踏まえて、800字以内で記しなさい。
人間共生学部	社会学	問 今後、多様な人びとと共生していくことがますます社会的に重要になっていくと考えられます。人びとの「多様性」というときに、たとえばどのような属性の人びとを指してこの言葉が使われるでしょうか。ひとつ例を挙げ、そうした人々が生きやすい社会とはどのような社会なのか論じてください。(合計700字程度)
	心理学	働く事が、人々に与える心理的影響についてできるだけ多角的に800字以内で論じなさい。(横書き)
	共生デザイン学科	【問題】私たちは今、いろいろな人々と関わりながら生きています。いろいろな人が共に暮らす社会のための工夫や大切にしたら良いと思うことについて、年齢・性別・文化・考えなどの多様性を踏まえて、あなたの考えを600字程度で述べてください。(横書き)

☆2027年4月から環境情報学専攻は環境デザイン専攻に名称を変更します。
※前年度小論文試験を実施していない学科・専攻・コースは掲載していません。

学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)

本学が第一志望(専願)

入学者選抜の基本方針

出身高等学校長の推薦に基づき、調査書等提出書類および各学科・専攻・コース等のアドミッション・ポリシーに準拠した面接試験により、高等学校等での学習成績、コミュニケーション能力、学習意欲、本学学風の継承等を総合して評価する。

試験日 11/21(土) または 22(日)	出願期間	11/1(日)~6(金) 郵送必着	合格発表	12/1(火)	入学手続期間	12/2(水)~7(月)
	試験会場	千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、短期大学部) 多摩キャンパス(人間共生学部)				

※全学科・専攻・コースとも総合型選抜(基礎学力型)への出願は可能ですが、学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)にて合格した場合は、同窓生子女推薦での入学手続となります。

実施学部・学科・専攻・コース/出願要件/選考方法

学部・学科・専攻・コース		試験日	面接(口頭試問を含む)	
大学	家政学部	被服学科	被服分野に関する知識の質問を含む	
		食物学科	食物学専攻	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
			管理栄養士専攻	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
		児童学科	児童学専攻	本学への予備知識や教育・保育への関心の高さを問う質問を含む
			児童教育専攻	本学への予備知識や教育への関心の高さを問う質問を含む
	ライフデザイン学科	生活の諸問題や時事に関する質問を含む		
	文学部	日本文学科	古文、漢文、近現代文学の基礎に関する知識等を問う	
		英語英文学科	英語英文学科での学びに関する興味・関心を問う	
		コミュニケーション文化学科	現代の文化・社会に関する質問を含む	
	社会情報学部	社会情報学科	現代社会、経済、時事に関する質問を含む	
社会情報学部	社会情報学科	環境デザイン専攻*	環境に関する質問など、専攻での学びに関する質問を含む	
		情報デザイン専攻	情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む	
比較文化学部	比較文化学科	11/22(日)	学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む	
データサイエンス学部	データサイエンス学科	11/21(土)	日常生活の中で、データが活用されている事例についての質問を含む	
人間共生学部	社会学科	11/21(土)	現代社会の諸問題に関する質問を含む	
	心理学科		心理学への関心に関する質問を含む	
	福祉学科		本学学部で学ぶ動機、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む	
	共生デザイン学科		人間の多様性を背景とした国内外の課題に関する質問を含む	
短大	家政科	家政総合コース	衣・食・住生活に関する興味・関心・知識を問う	
		食と栄養コース	専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する興味・関心・知識を問う	

★: P.2をご確認ください。

出願要件

以下の各要件を満たし、学校長が推薦する女子
なお、各要件における学習成績の状況は、高等学校等最終学年第1学期末まで、または前期末までのものとする。

- (1) 令和9年3月高等学校(中等教育学校、在外教育施設^{※1}を含む)卒業見込みの者
- (2) 本制度の趣旨を理解し、本学を第一志望として入学を希望する者
- (3) 大妻コタカ記念会会員(同窓会員)^{※2}の子女(孫、妹を含む)、または、本学(大学院・大学・短大)在学生の姉妹もしくは、けやき會会員(大妻中野高等学校卒業生)または、芳梅会会員(大妻嵐山高等学校卒業生)の子女(孫、妹を含む)
- (4) 大学: 全体の学習成績の状況が3.2以上の者
短大: 全体の学習成績の状況が3.0以上の者

※1 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設

※2 大妻コタカ記念会会員(同窓会員)

・大妻女子大学大学院、大妻女子大学、大妻女子大学短期大学部、大妻高等学校、大妻多摩高等学校の卒業生で大妻コタカ記念会費納入者
・大妻女子大学大学院、大妻女子大学、大妻女子大学短期大学部の在学者

同窓生子女の証明書類について

同窓生子女であることを証明するために、以下の証明書の提出が必要となります。

①大妻コタカ記念会会員(同窓会員)の子女(孫、妹を含む)の場合は、大妻コタカ記念会で発行する「大妻コタカ記念会会員証明書」。申請用紙は学生募集要項に入っています。

※会員であるかの確認は大妻コタカ記念会にお問い合わせください(TEL.03-3265-7030)。

②本学(大妻女子大学大学院・大学・短大)在学生の姉妹の場合は、「在学証明書」。

※大妻中野、大妻嵐山高等学校出身で、本学(大妻女子大学大学院・大学・短大)の卒業生・在学生は、大妻コタカ記念会会員となりますので、①または②が証明書類となります。同高等学校出身者で、本学以外に進学された方は、広報・入試センターにお問い合わせください(TEL.03-5275-0404)。

選考方法

1 調査書、志望理由書などの出願書類および面接によって合否を判定します。

2 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由(建学の精神への理解を含む)、学科・専攻・コースへの適性、基礎学力などを見ます。

入学者選抜の基本方針

高等学校(大学・短大を含む)等卒業後の社会人としての経歴などを^{しんしゅう}斟酌し、各学科・専攻・コースの教育方針に適合した人物であるか提出書類、小論文、面接等により志願者の能力・適性・学習意欲等を総合して評価する。

試験日 11/21 (土) または 22 (日)	出願期間	11/1(日)~6(金) 郵送必着	合格発表	12/1(火)	入学手続期間	12/2(水)~7(月)
	試験会場	千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、短期大学部) 多摩キャンパス(人間共生学部)				

※試験日が異なる学科・専攻・コースであっても複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。

実施学部・学科・専攻・コース / 出願要件 / 選考方法

学部・学科・専攻・コース		試験日	小論文	面接(口頭試問を含む)	
大学	家政学部	被服学科	11/22(日)	<input type="checkbox"/> これまでの活動、将来展望、被服分野に関する知識の質問を含む	
		食物学科		食物学専攻	<input type="checkbox"/> 食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
		児童学科		児童学専攻	<input type="checkbox"/> 教育・保育に関する諸問題についての質問を含む
				児童教育専攻	<input type="checkbox"/> 教育に関する諸問題についての質問を含む
		ライフデザイン学科		<input type="checkbox"/> 生活の諸問題や時事に関する質問を含む	
	文学部	日本文学科	11/21(土)	<input type="checkbox"/> 日本の文学、語学、文化、歴史についての知識等を問う	
		英語英文学科		<input type="checkbox"/> 英語の基礎的な知識・技能を問う質問を含む	
		コミュニケーション文化学科		<input type="checkbox"/> 本学科で学ぶ動機、キャリア計画、現代社会・文化に関する知識及び考えについて問う	
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	11/21(土)	<input type="checkbox"/> 現代社会、経済、時事に関する質問を含む
			環境デザイン専攻*		<input type="checkbox"/> 環境に関する質問など、専攻での学びに関する質問を含む
情報デザイン専攻			<input type="checkbox"/> 情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む		
比較文化学部	比較文化学科	11/22(日)	<input type="checkbox"/> 学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む		
データサイエンス学部	データサイエンス学科	11/21(土)	<input type="checkbox"/> 日常生活の中で、データが活用されている事例についての質問を含む		
人間共生学部	社会学科	11/21(土)	<input type="checkbox"/> 現代社会の諸問題に関する質問を含む		
	心理学科		<input type="checkbox"/> 心理学への関心に関する質問を含む		
	福祉学科		<input type="checkbox"/> 本学科で学ぶ動機、キャリア計画、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む		
	共生デザイン学科		<input type="checkbox"/> 人間の多様性を背景とした国内外の課題に関する質問を含む		
短大	家政科	家政総合コース	11/21(土)	<input type="checkbox"/> 衣・食・住生活に関する興味・関心・知識を問う	
		食と栄養コース		<input type="checkbox"/> 専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する興味・関心・知識を問う	

★: P.2 をご確認ください。

出願要件

以下の各要件のいずれかに該当し、かつ令和8年10月31日現在で2年以上の社会人経験を有している女子
ただし、ここでいう社会人経験とは、職業経験(パート・アルバイト等非正規雇用を含む)、社会的活動(NPO、NGO、ボランティア活動等)の経験、主婦等の経験を指し、学校教育上の学校、専修学校、各種学校および外国の教育機関での在学は含みません。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、卒業後6年以上経過した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了し、修了後6年以上経過した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で令和9年3月31日までに24歳に達している者

※日本国以外の国籍を有する者(「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格「永住者」もしくは「平和条約国籍離脱者等入管特例法」に定める「特別永住者」を除く)は、外国人留学生入試を受験してください。

選考方法

- 1 面接、出願書類および小論文(60分間、該当学科のみ)を総合して合否を判定します。
ただし、面接、小論文(該当学科のみ)のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
- 2 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻・コースへの適性、基礎学力などを見ます。

小論文テーマ

本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています。



試験日 2/1 (月)	出願期間	1/6(水)~20(水) 郵送・当日消印有効	試験会場	千代田キャンパス(全学部)
	合格発表	2/6(土)	試験時間	各時限60分間
	入学手続締切	2/15(月)*	解答形式	記述式・マークシート式併用:国語 マークシート式のみ:英語・数学

*入学手続時納入金の二段階手続が選択できます。二次手続の締切日は、2/26(金)です。

記号の見方 ●=必ず受験 △=いずれか1科目を受験(時限が異なれば2科目の受験が可能です。その場合は高得点の科目で判定します。)
○=時限の異なるいずれか2科目を受験(時限が異なれば3科目受験が可能です。その場合は高得点の2科目で判定します。)

学部・学科・専攻・コース	合格判定に 用いる科目数と 組み合わせ	満 点	調 査 書	1時限				2時限	3時限	
				国語○ (配点:100点)				英語 (配点:下表に特記のない 場合は100点)	数学 (配点:100点)	
家政学部 ライフデザイン学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②		●		
文学部	日本文学科	2(●と●)	155	5	●	現代文①		古文	漢文	●(50点)
	英語英文学科	2(●と●)	260	10	●	現代文①	現代文②			●(150点)
	コミュニケーション文化学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
社会情報学部	社会生活情報学専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	環境デザイン専攻*	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	情報デザイン専攻	2(○と○)	210	10	○	現代文①	現代文②			○
比較文化学部 比較文化学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①		古文		●	
データサイエンス学部 データサイエンス学科	2(●と△)	210	10	△	現代文①	現代文②			△	
人間共生学部	社会学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	心理学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	福祉学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	共生デザイン学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
短大 家政科	家政総合コース	1(△)	110	10	△	現代文①	現代文②			△
	食と栄養コース	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●

◎ 国語では、出題分野の合計得点を各学科・専攻・コースの配点に換算します。
出願する学科等が指定した分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。
◎ 各科目の出題範囲および出題分野については、P.19でご確認ください。
★: P.2 をご確認ください。

I期(2/1、2/2)共通事項

本学での学力試験の成績と出願書類の総合評価で判定します。出願要件および選考方法は学生募集要項でご確認ください。

- 英語資格・検定試験を活用できます。P.27でご確認ください。
- 調査書は配点10点の場合は「全体の学習成績の状況×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況×1」とします。ただし、データサイエンス学部は「全体の学習成績の状況×1」+「数学の学習成績の状況×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

■一般選抜A方式I期で複数の学科・専攻・コースに出願する場合は、以下の①~⑤にご注意ください。

- ①同日の同時限に行われる試験問題は、全学科・専攻・コースで共通です。
- ②2時限目「英語」での英語資格・検定試験の活用について
 - ・各試験日の「英語」の学力試験も受験した場合は、各得点のうち、高得点を採用します。
 - ・各試験日の「英語」の学力試験を受験しなかった場合は、英語資格・検定試験の得点のみ採用します。
 - ・【「英語」が選択科目の学科・専攻・コースのみ】各試験日の「英語」の学力試験を受験しなかった場合も、英語資格・検定試験の得点を含め、高得点を採用します。
- ③2/2(火)の1時限目「国語」「数学」および3時限目「化学」「生物」「日本史」「世界史」「公民」「情報」について
 - ・出願する学科・専攻・コースが指定する科目の中から、いずれか1科目のみ解答してください。
 - ・出願時ではなく、試験日当日、試験問題を見てから解答する科目を決めることができます。
 - ・【「国語(2/1(月)も含む)」「化学」「生物」のみ】出願する学科・専攻・コースが指定する出題分野をすべて解答してください。
 - ・【「国語(2/1(月)も含む)」「化学」「生物」のみ】解答する出題分野の数にかかわらず、試験時間は60分間です。
- ④2/1(月)、2/2(火)の両日試験を実施する学科・専攻・コース[ライフデザイン学科、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、人間共生学部、短期大学部]は両日も出願可能です。(※ただし、両日も出願した場合は、両日も試験を受けてください)
- ⑤2/1(月)と2/2(火)の試験問題は異なります。
2/1(月)に受験した科目の得点を2/2(火)の学科・専攻・コースの得点として利用することはできません。
また、2/2(火)に受験した科目の得点を2/1(月)の学科・専攻・コースの得点として利用することもできません。

ピックアップ!

一般選抜 **A** 方式 **I** 期
受験のポイント①

英語資格・検定試験を
活用できます。 詳細はP.27

一般選抜A方式(個別学力試験)I期では、「英語資格・検定試験の成績」に応じて英語の得点を8割または10割に換算します。個別学力試験の英語も受験した場合は、高得点を採用します。詳細はP.27をご確認ください。なお、英語資格・検定試験の活用の有無、活用する資格の種類・級・スコアを、出願後に変更することはできません。

試験日 2/2(火)	出願期間	1/6(水)~20(水) 郵送・当日消印有効	試験会場	千代田キャンパス(全学部)
	合格発表	2/6(土)	試験時間	各時限60分間
	入学手続締切	2/15(月)*	解答形式	記述式・マークシート式併用:国語・化学 マークシート式のみ:その他の科目

*入学手続時納入金の二段階手続が選択できます。二次手続の締切日は、2/26(金)です。

★=必ず受験 ■=いずれか1科目を必ず受験 □=いずれか1科目を受験(時限が異なれば2科目の受験が可能です。その場合は高得点の科目で判定します。)
◇=時限の異なるいずれか2科目を受験(時限が異なれば3科目の受験が可能です。その場合は高得点の2科目で判定します。)
◆=時限の異なるいずれか1科目を受験(時限が異なれば3科目の受験が可能です。その場合は高得点の1科目で判定します。)

学部・学科・専攻・コース	科目数と組み合わせ	合格判定に用いる	満点	調査書	1時限		2時限	3時限								
					国語、数学 (配点:100点)		英語 (配点:特記のない場合は100点)	理科、地理歴史、公民、情報 (配点:下表に特記のない場合は100点)								
					国語◎	数学		化学◎	生物◎	日本史	世界史	公民	情報			
家政学部	被服学科	2(□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②	★	□	化学基礎 化学	□	生物基礎 生物			□	□	
	食物学科	食物学専攻	2(□と■)	210	10	□	現代文① 現代文②	□	■	化学基礎 化学	■	生物基礎 生物				
		管理栄養士専攻	2(□と■)	210	10	□	現代文① 現代文②	□	■	化学基礎 化学	■	生物基礎 生物				
	児童学科	児童学専攻	2(★と★)	210	10	★	現代文① 現代文②	★								
		児童教育専攻	2(□と★)	210	10	★	現代文① 現代文②	□	□	化学基礎	□	生物基礎				
ライフデザイン学科	2(□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②	★			□	生物基礎 生物	□	□	□			
文学部	日本文学科	2(□と★)	155	5	★	現代文①	古文	□ (50点)					□ (50点)	□ (50点)	□ (50点)	
	英語英文学科	2(★と★)	260	10	★	現代文① 現代文②		★ (150点)								
	コミュニケーション文化学科	2(□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②		★					□	□	□	
社会情報学部	社会生活情報学専攻	社会生活情報学専攻	2(◇と◇)	210	10	◇	現代文① 現代文②	◇	◇				◇	◇	◇	
		環境デザイン専攻*	2(◇と◇)	210	10	◇	現代文① 現代文②	◇	◇	◇	化学基礎 化学	◇	生物基礎 生物	◇	◇	◇
	情報デザイン専攻	2(◇と◇)	210	10	◇	現代文① 現代文②	◇	◇	◇	化学基礎 化学	◇	生物基礎 生物	◇	◇	◇	
比較文化学部	比較文化学科	2(□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②	★						□	□		
データサイエンス部	データサイエンス学科	2(◇と◇)	210	10	◇	現代文① 現代文②	◇	◇					◇	◇	◇	
人間共生学部	社会学科	2(□と★)	210	10	★	現代文① 現代文②		□					□	□	□	
	心理学科	2(□と★)	210	10	★	現代文① 現代文②		□					□	□	□	
	福祉学科	2(□と★)	210	10	★	現代文① 現代文②		□					□	□	□	
	共生デザイン学科	2(□と★)	210	10	★	現代文① 現代文②		□					□	□	□	
短大 家政科	家政総合コース	1(◆)	110	10	◆	現代文① 現代文②	◆	◆	◆	化学基礎	◆	生物基礎	◆	◆	◆	
	食と栄養コース	2(□と■)	210	10	□	現代文① 現代文②		□	■	化学基礎	■	生物基礎				

◎ 国語、化学、生物では、出題分野の合計得点を各学科・専攻・コースの配点に換算します。出願する学科等が指定した出題分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

◇ 各科目の出題範囲および出題分野については、P.19でご確認ください。

★: P.2 をご確認ください。

ピックアップ!

一般選抜 A方式 I期 受験のポイント②

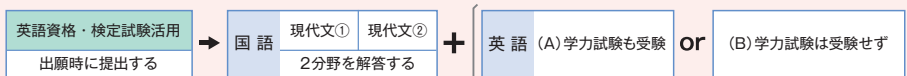
同日実施の試験問題は全学部共通なので、
すべての学部に併願可能です。

※合格判定に用いる科目をご確認ください。

検定料
割引制度
あり!
詳細はP.5-6

複数出願の例

〈例〉2/1(月)
社会生活情報学専攻と福祉学科に
英語資格・検定試験の活用ありで
出願した場合



▶ (A) 英語資格・検定試験と2/1「英語」の学力試験の各得点のうち、高得点を採用します。
(B) 英語資格・検定試験の得点のみを採用します。

〈例〉2/1(月)
日本文学科と社会学科に
出願した場合



〈例〉2/2(火)
食物学専攻・管理栄養士専攻と
短大食と栄養コースに出願した場合



▶ 国語と理科、または英語と理科で合格判定に用いる科目数を満たします。
国語と英語の両方を解答した場合は、高得点の科目で判定します。

※化学基礎もしくは生物基礎だけの解答では食物学専攻と管理栄養士専攻の合格判定に用いる科目として満たしません。

一般選抜A方式(個別学力試験)Ⅱ期

複数の学科等への出願不可

試験日 3/1 (月)	出願期間	1/29(金)～2/18(木) 郵送・当日消印有効	試験会場	千代田キャンパス(全学部)
	合格発表	3/5(金)	試験時間	60分間(面接以外)
	入学手続締切	3/12(金)	解答形式	記述式・マークシート式併用:国語 マークシート式のみ:英語

記号の見方 ●=必ず受験 ▲=いずれか1科目を必ず受験(▲は、出願時ではなく、受験時に選択してください。)

学部・学科・専攻・コース	合格判定に 用いる科目数と 組み合わせ	満点	調査書*	1時限			2時限		
				国語◎ (配点:100点)		英語 (配点:100点)	面接☆ 配点(下表に 特記のない 場合は50点)	面接内容 (口頭試問)	
				漢文 古文 現代文①	現代文②				
家政学部	被服学科	1(●)	110	10			●		
	児童学科	児童学専攻	1(▲)+面接(●)	210	10		▲	▲	●(100点) 教育・保育への関心の高さを問う質問を含む
		児童教育専攻	1(▲)+面接(●)	210	10		▲	▲	●(100点) 教育に関する諸問題についての質問を含む
	ライフデザイン学科	1(▲)	110	10		▲	▲		
文学部	日本文学科	1(●)	105	5	●				
	英語英文学科	1(●)	110	10			●		
	コミュニケーション文化学科	1(●)	110	10			●		
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	1(▲)	105	5		▲	▲	
		環境デザイン専攻*	1(▲)	110	10		▲	▲	
		情報デザイン専攻	1(▲)+面接(●)	160	10		▲	▲	● 情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む
比較文化学部	比較文化学科	1(▲)	110	10		▲	▲		
データサイエンス学部	データサイエンス学科	1(▲)+面接(●)	160	10		▲	▲	● 日常生活の中で、データが活用されている事例についての質問を含む	
人間共生学部	社会学科	1(▲)	105	5		▲	▲		
	心理学科	1(▲)	105	5		▲	▲		
	福祉学科	1(▲)	110	10		▲	▲		
	共生デザイン学科	1(▲)	105	5		▲	▲		
短大 家政科	家政総合コース	1(▲)	110	10		▲	▲		
	食と栄養コース	1(▲)+面接(●)	210	10		▲	▲	●(100点) 専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する質問を含む	

本学での学力試験の成績と出願書類の総合評価で判定します。
出願要件および選考方法は学生募集要項でご確認ください。

◎ 国語では、出題分野の合計得点を各学科・専攻・コースの配点に換算します。

出願する学科等が指定した分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

* 調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況×1」とします。ただし、データサイエンス学部は「全体の学習成績の状況×1」+「数学の学習成績の状況×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

☆ 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻・コースへの適性、基礎学力などを見ます。

I期(2/1、2/2)・II期(3/1)における各科目の出題範囲および出題分野について

国語	「現代の国語」「言語文化」を出題範囲とする。 日本文学科はA方式I期(2/1)およびII期(3/1)は現代文・古文・漢文、A方式I期(2/2)は現代文・古文とする。 比較文化学科はA方式I期(2/1)は現代文・古文、A方式I期(2/2)およびA方式II期(3/1)は現代文のみとする。 その他の学科・専攻・コースは現代文のみを出題分野とする。	
英語	「英語コミュニケーションI・II」「論理・表現I」を出題範囲とする。	
化学	被服学科、食物学科、 環境デザイン専攻*、情報デザイン専攻	「化学基礎」「化学(「無機物質の性質」「有機化合物の性質(「高分子化合物」を除く))」を出題範囲とする。
	児童学科児童教育専攻、家政科家政総合コース、 家政科食と栄養コース	「化学基礎」を出題範囲とする。
生物	被服学科、食物学科、ライフデザイン学科、 環境デザイン専攻*、情報デザイン専攻	「生物基礎」「生物」を出題範囲とする。
	児童学科児童教育専攻、家政科家政総合コース、 家政科食と栄養コース	「生物基礎」を出題範囲とする。
日本史	「歴史総合」「日本史探究」を出題範囲とする。	
世界史	「歴史総合」「世界史探究」を出題範囲とする。	
公民	「公共」を出題範囲とする。	
数学	「数学I」「数学II」「数学A(「数学と人間の活動」を除く)」を出題範囲とする。	
情報	「情報I」を出題範囲とする。	

★:P.2をご確認ください。

一般選抜 **A**方式と **B**方式は 同時出願できます!

検定料
割引制度
あり!

詳細はP.5-6

英語英文学科、コミュニケーション文化学科、比較文化学科をI期に併願する場合

A方式I期×B方式I期

①②③④を同時出願できます。

①A方式I期(2/1)

英語		国語		
英語資格・検定試験活用 (出願時に書類提出) ●受験する(高得点を採用) ○受験しない(8割/10割)		現代文①	現代文②	古文
●		●	●	●

②A方式I期(2/2)

英語		国語	
英語資格・検定試験活用 (出願時に書類提出) ●受験する(高得点を採用) ○受験しない(8割/10割)		現代文①	現代文②
●		●	●

③B方式I期・2科目型

英語		国語		から1科目
英語資格・検定試験活用 (出願時に書類提出) ●受験する(高得点を採用) ○受験しない(8割/10割)		近代以降の文章	古文	
●		●	●	「歴史総合、世界史探究」 「歴史総合、日本史探究」 「地理総合、地理探究」 「地理総合/歴史総合/公共」 「公共、倫理」 「公共、政治・経済」

④B方式I期・3科目型

英語		国語		から1科目
英語資格・検定試験活用 (出願時に書類提出) ●受験する(高得点を採用) ○受験しない(8割/10割)		近代以降の文章	古文	
●		●	●	「歴史総合、世界史探究」 「歴史総合、日本史探究」 「地理総合、地理探究」 「地理総合/歴史総合/公共」 「公共、倫理」 「公共、政治・経済」

情報デザイン専攻、データサイエンス学科をII期に併願する場合

A方式II期×B方式II期

①②を同時出願できます。

①A方式II期(3/1) 情報デザイン専攻、データサイエンス学科どちらか一つに出願

面接	+	英語	OR	国語
●		●		現代文① 現代文②
				● ●

②B方式II期・2科目型 情報デザイン専攻、データサイエンス学科両方に出願

英語		国語		国語		から2科目
英語資格・検定試験活用 (出願時に書類提出) ●受験する(高得点を採用) ○受験しない(8割/10割)		近代以降の文章	「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅰ」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」 からいずれか1科目			
●		●	●	●	●	

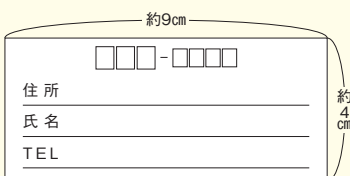
Point! 受験した入試方式、学科、科目型でそれぞれ合否判定します。

Point! 一般選抜I期とII期の間に、出願書類と面接で合否判定をする総合型選抜III期を実施します。⇒P.11へ

● 過去問題(2027年版[2026年度入試分])の請求方法 ※ 本学窓口でも無料配布しています。

赤本[一般選抜A方式(I期・II期)・総合型選抜(基礎学力型)過去問題集]

宛名カード



住所、氏名、電話番号を記入した宛名カード(左図参照)と送料分の切手を同封し、右記送付先へお送りください。なお、封筒表面に「赤本請求」と朱書きしてください。

※新年度版(2027年版[2026年度入試分])は7月から配布を開始します。
 ※6月までに請求された場合は、前年度版(2026年版[2025年度入試分])をお送りしますので、ご了承ください。在庫がなくなり次第、配布を終了させていただきます。
 ※切手代(送料)は、本学ホームページ「入試・入学」の「資料請求」でご確認ください。

送付先
〒102-8357
東京都千代田区三番町12番地
大妻女子大学 広報・入試センター

一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)

英語資格・検定試験の活用可

	I期	II期
出願期間(郵送・当日消印有効)	1/6(水) ~ 22(金)	1/29(金) ~ 2/20(土)
合格発表	2/7(日)(予定)	3/5(金)
入学手続締切	2/15(月)(予定)*	3/12(金)
試験日	(大学入学共通テスト) 1/16(土)・1/17(日) 本学での学力試験は行いません	

*入学手続時納入金の二段階手続ができます。二次手続の締切日は、2/26(金)です。

学部・学科・専攻	試験科目	配点	調査書	満点	I期		II期		
					○	△	○	△	
家政学部	被服学科	「国語(近代以降の文章)」 「英語」から1科目	200	10	410	○	—	—	
		「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2 「物理」「化学」「生物」「地学」「情報I」から1科目	200						
	児童学科	児童学専攻	「国語(近代以降の文章)」 「英語」						200 200
		児童教育専攻	「国語(近代以降の文章)」 「英語」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2から1科目						200 200
	ライフデザイン学科	「国語(近代以降の文章)」 「英語」から1科目 「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2から1科目	200 200						
文学部	日本文学科	「国語」	200	5	305	○	○		
		「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」「英語」「情報I」から1科目	100						
	英語英文学科	「英語」	300						
	「国語(近代以降の文章)」 「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」 「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」から1科目	150							
コミュニケーション文化学科	「英語」	200	10	410	○	○			
	「国語(近代以降の文章)」 「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」 「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」「数学I、数学A」「数学I」「情報I」から1科目	200							
社会情報学部	社会情報学科	環境デザイン専攻*	「国語(近代以降の文章)」 「英語」から1科目 「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「数学I、数学A」「数学I」「数学II、数学B、数学C」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2 「物理」「化学」「生物」「地学」「情報I」から1科目	200 200	10	410	○	○	
		情報デザイン専攻	「国語(近代以降の文章)」 「英語」から1科目 「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」「数学I、数学A」「数学I」「数学II、数学B、数学C」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2 「物理」「化学」「生物」「地学」「情報I」から1科目	200					
	比較文化学科	「国語(近代以降の文章と古文)」 「英語」「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」 ただし地理歴史・公民を選択する場合は、「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」 「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」からいずれか1科目(1科目200点)	400						
データサイエンス学部	データサイエンス学科	「国語(近代以降の文章)」 「英語」「数学」から2科目 ただし数学を選択する場合は「数学I、数学A」「数学I」「数学II、数学B、数学C」からいずれか1科目(1科目100点)	200	10	210	○	○		
人間共生学部	社会学科	「国語(近代以降の文章)」 「英語」	100 100	10	210	○	○		
		「国語(近代以降の文章)」 「英語」「数学」から2科目 ただし数学を選択する場合は「数学I、数学A」「数学I」からいずれか1科目(1科目100点)	200						
	心理学科	「国語(近代以降の文章)」 「英語」「数学」から2科目 ただし数学を選択する場合は「数学I、数学A」「数学I」からいずれか1科目(1科目100点)	200						
	福祉学科	「国語(近代以降の文章)」 「英語」「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」から1科目	100						
	共生デザイン学科	「国語(近代以降の文章)」 「英語」	100 100						

学部・学科・専攻	試験科目	配点	調査書	満点	I期		II期	
					○	△	○	△
家政学部	被服学科	「国語(近代以降の文章)」 「英語」「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」 「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」「数学I、数学A」「数学I」「数学II、数学B、数学C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2 「物理」「化学」「生物」「地学」「情報I」から3科目(1科目200点)	600	10	610	○	—	
		「国語(近代以降の文章)」 「英語」	200					
	食物学科	食物学専攻	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2 「化学」「生物」から1科目					200
		管理栄養士専攻	「英語」					200
	児童学科	児童教育専攻	「国語(近代以降の文章)」 「英語」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2					200 200
文学部	日本文学科	「国語」	200	5	405	○	—	
		「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」「情報I」から1科目	100					
	英語英文学科	「英語」	300					
	「国語(近代以降の文章)」 「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」 「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」から1科目	100						
コミュニケーション文化学科	「英語」	200	10	510	○	—		
	「国語(近代以降の文章)」 「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」 「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」「数学I、数学A」「数学I」「情報I」から1科目	200						
社会情報学部	社会生活情報学専攻	「国語(近代以降の文章)」 「英語」	200 200	10	610	○	○	
		「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」「数学I、数学A」「数学I」「数学II、数学B、数学C」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2 「物理」「化学」「生物」「地学」「情報I」から1科目	200					
	社会情報学科	環境デザイン専攻*	「国語(近代以降の文章)」 「英語」から1科目 「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「数学I、数学A」「数学I」「数学II、数学B、数学C」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2 「物理」「化学」「生物」「地学」「情報I」から2科目(1科目200点)					200 400
		情報デザイン専攻	「国語(近代以降の文章)」 「英語」から1科目 「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「数学I、数学A」「数学I」「数学II、数学B、数学C」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2 「物理」「化学」「生物」「地学」「情報I」から2科目(1科目200点)					200 400

学部・学科	試験科目	配点	調査書	満点	I期	II期
					○	○
比較文化学部 比較文化学科	「国語(近代以降の文章と古文)」	200	10	610	○	○
	「英語」	200				
	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」から1科目	200				
データサイエンス学部 データサイエンス学科	「数学I、数学A」「数学I」「数学II、数学B、数学C」から1科目	200	10	610	○	-
	「国語(近代以降の文章)」「英語」「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2 「物理」「化学」「生物」「地学」「情報I」からいずれか2科目(1科目200点)	400				
人間共生学部 社会学科	「国語(近代以降の文章)」	100	10	310	○	-
	「英語」	100				
	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」から1科目	100				
	「国語(近代以降の文章)」	200				
	「英語」	200				
	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2 「物理」「化学」「生物」「地学」「情報I」から1科目	200				
人間共生学部 心理学科	「国語(近代以降の文章)」	100	10	610	○	-
	「英語」	200				
	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合/歴史総合/公共」※1 「公共、倫理」「公共、政治・経済」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※2 「物理」「化学」「生物」「地学」「情報I」から1科目	200				
	「国語(近代以降の文章)」	100				
人間共生学部 共生デザイン学科	「国語(近代以降の文章)」	100	10	310	○	-
	「英語」	100				
	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」から1科目	100				

学科・コース	試験科目	配点	調査書	満点	I期	II期	
					○	○	
短大 家政科	家政総合コース	「国語(近代以降の文章)」「英語(リスニングを除く)」から1科目	200	10	210	○	○
	食と栄養コース	「国語(近代以降の文章)」「英語(リスニングを除く)」「化学基礎/生物基礎」「化学」「生物」から1科目	200	10	210	○	○

※1 「地理総合/歴史総合/公共」は2出題範囲を選択解答してください。
※2 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」は2出題範囲を選択解答してください。

I期、II期共通事項

令和9年度大学入学共通テストの成績と願書書類の総合評価で判定し、本学での学力試験は行いません。出願要件および選考方法は学生募集要項でご確認ください。

- 出願には、令和9年度大学入学共通テストの出願手続が必要です。
- 各学科・専攻・コースが指定した選択科目を必要科目数以上受験した場合は、高得点の科目で判定します。
- 令和9年度大学入学共通テストの成績を本学一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)I期・II期の各学科・専攻・コースの配点に換算します。
国語は各学科・専攻・コースが指定した出題分野の合計得点を、各学科・専攻・コースの配点に換算します。出願する学科等が指定した分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。
- 英語はリーディングとリスニングの合計得点を、各学科・専攻の配点に換算します。(短期大学部家政科はリスニングを除く)
- 英語のリスニング免除者は、大学入学共通テストの英語(リーディング)の得点を、本学各学科・専攻の英語の得点に換算します。
- 英語のリスニングのみ未受験(またはリーディングのみ未受験)者は時限欠席(科目未受験)者とはせず、リスニング部分(またはリーディング部分)を0点として扱い、可否の判定対象とします。リスニング免除者が英語(リーディング)を受験しなかった場合は、時限欠席者とはせず、英語全体の得点を0点として可否の判定対象とします。
- 英語資格・検定試験を活用できます。P.27をご確認ください。
- 調査書は配点10点の場合は「全体の学習成績の状況×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況×1」とします。ただし、データサイエンス学部は「全体の学習成績の状況×1」+「数学の学習成績の状況×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

ピックアップ!

一般選抜 B方式 受験のポイント



- 自己採点后に出願**できます。一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)I期の出願期間(郵送・当日消印有効)は1/6(水)~1/22(金)なので、大学入学共通テストの自己採点后も出願できます。
- I期において、2科目型と3科目型での併願**ができます。
2科目型と3科目型の試験を併用して実施している次の学科・専攻は、どちらも出願することができます。
家政学部:被服学科、児童学科児童教育専攻
文学部:日本文学科、英語英文学科、コミュニケーション文化学科
社会情報学部:社会情報学科環境デザイン専攻*、情報デザイン専攻
比較文化学部:比較文化学科
データサイエンス学部:データサイエンス学科
人間共生学部:社会学科、心理学科、共生デザイン学科
- 英語資格・検定試験**を活用できます。一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)では、「英語資格・検定試験の成績」に応じて英語の得点を8割または10割に換算します。大学入学共通テストの英語も受験した場合は、高得点を採用します。詳細はP.27をご確認ください。なお、英語資格・検定試験の活用の有無、活用する資格の種類・級・スコアを、出願後に変更することはできません。

★:P.2をご確認ください。

外国人留学生入試

他大学との併願可

入学者選抜の基本方針

日本国籍を有しない者で、本学および志望学科の教育方針を理解し、本学が定める入学資格および十分な勉強熱意・学力並びに入学後の生活および勉強で困難なく成果をあげられるような日本語能力を有する人物であるか、提出書類、筆記試験（小論文）、面接により総合して評価する。

外国人留学生入試Ⅰ期

試験日 11/21 (土) または 22 (日)	出願期間	10/14 (水)~20 (火) 郵送・当日消印有効 日本国外からの入学検定料入金、出願書類送付は認めません。	合格発表	12/1 (火)
	入学手続期間	12/2 (水)~7 (月)		
	試験会場	千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、短期大学部) 多摩キャンパス(人間共生学部)		

※試験日の異なる学科・専攻・コースであっても複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。

外国人留学生入試Ⅱ期

試験日 2/13 (土)	出願期間	1/6 (水)~12 (火) 郵送必着 日本国外からの入学検定料入金、出願書類送付は認めません。	合格発表	2/17 (水)
	入学手続期間	2/18 (木)~24 (水)		
	試験会場	千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、短期大学部) 多摩キャンパス(人間共生学部)		

※複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。

学部・学科・専攻・コース		1期試験日	小論文	面接(口頭試問を含む)
家政学部	被服学科	11/22(日)	●	これまでの活動、本学及び日本で学ぶ意義、将来展望、被服分野に関する知識の質問を含む
	食物学科		●	食への幅広い関心と知識、自然科学への理解、日本語のコミュニケーション能力を問う
			管理栄養士専攻	●
	児童学科		●	日本の教育・保育の制度概要についての質問を含む
児童教育専攻		●	日本の教育の制度概要についての質問を含む	
ライフデザイン学科		●	生活の諸問題や時事に関する質問を含む	
文学部	日本文学科	11/21(土)	●	日本の文学、語学、文化、歴史の基礎知識に関する質問を含む
	英語英文学科		○3	英語英文学科での学びに関する興味・関心を問う
	コミュニケーション文化学科		●	現代の文化・社会に関する質問を含む
社会情報学部	社会情報学科	11/21(土)	○3	現代社会、経済、時事に関する質問を含む
			●	環境に関する質問など、専攻での学びに関する質問を含む
			●	日本語による情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む
比較文化学部	比較文化学科	11/22(日)	●	学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む
データサイエンス学部	データサイエンス学科	11/21(土)	●	日常生活の中で、データが活用されている事例についての質問を含む
人間共生学部	社会学科	11/21(土)	●	現代の日本社会に関する質問を含む
	心理学科		●	心理学への関心に関する質問を含む
	福祉学科		○3	本学科で学ぶ動機、キャリア計画、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む
	共生デザイン学科		●	人間の多様性を背景とした国内外の課題に関する質問を含む
家政科	家政総合コース	11/21(土)	○3	衣・食・住生活に関する質問を含む
	食と栄養コース		○3	専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する質問を含む

★：P.2をご確認ください。

※○3は選考方法の3を確認

出願要件

[入学資格]

外国人留学生(大妻女子大学外国人留学生規程第2条第1号に該当する者)として入学できる者は、日本国以外の国籍を有し、以下の各号のいずれかに該当し、入学時に「出入国管理及び難民認定法」に定められる「留学」の在留資格を取得する者とする。※

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を認定する当該国の検定に合格した者で、令和9年3月31日までに18歳に達する者
- (3) 外国において高等学校に対応する学校の課程が12年未満で、文部科学大臣が指定した準備教育課程または研修施設の課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣が指定したウクライナ、ウズベキスタン、カザフスタン、スーダン、ベラルーシ、ペルー、ミャンマーまたはロシアの課程を修了した者
- (5) 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEALレベルを有する者、または国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者
- (6) その他本学において、前記(1)~(5)と同等以上の資格を有すると認められた者で、令和9年3月31日までに18歳に達する者

[出願要件]

外国人留学生として出願できる者は、上記[入学資格]に該当する者(該当見込者を含む)で、以下の各号すべてに該当する女子とする。

- (1) 「出入国管理及び難民認定法」に定められる「留学」の在留資格を取得できる者※
- (2) 入学後の生活および勉強において支障のない十分な日本語能力を有する者
- (3) 日本国内に居住し、一家計を立てる成年者で、本人の学費と一身上に関する一切の責任を負える確実な身元保証人がいる者

※Ⅱ期に出願する場合は、「留学」の在留資格を有していることが必要です。

選考方法

- 1 小論文(60分間)、面接および成績証明書などの出願書類を総合して判定します。
家政学部、文学部日本文学科・コミュニケーション文化学科、社会情報学部社会情報学科環境デザイン専攻*、データサイエンス学部データサイエンス学科、人間共生学部共生デザイン学科は、当該学科が指定する機関が発行した日本語能力証明書を提出すれば、判定に用います。【評価方法:試験の得点に記載された成績に基づく評価を加算する】
比較文化学部比較文化学科は、日本語能力試験(JLPT)の1級またはN1、日本留学試験(EJU)の日本語の成績(平均点以上)、TOEFL iBT®、TOEIC®の成績証明書を提出すれば、書類審査の対象とします。ただし、当該試験を受験していても出願は可能です。
- 2 面接は、複数の面接担当者で個人面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻・コースへの適性、基礎学力などを見ます。
- 3 当該学科が指定する機関が発行した日本語能力証明書の提出によって、小論文試験を免除する学科・専攻・コースがあります。

提出書類について

- 国際交流基金および日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験(JLPT)の「認定結果及び成績に関する証明書」1級またはN1/2級またはN2
- ※小論文試験免除基準:1級またはN1(家政科家政総合コースは2級またはN2も可)
- 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験(EJU)の「日本語」の成績を証明する書類 Ⅰ期:2025.6~2026.6実施分/Ⅱ期:2025.6~2026.11実施分
- ※小論文試験免除基準:平均点以上
- TOEFL iBT®、TOEIC®の成績証明書
- 各学科・専攻・コースの提出書類の取扱いの詳細については、募集要項をご確認ください。

小論文試験に関して

- 日本語による設問に対し日本語で解答してください(ただし、文学部英語英文学科を除きます)。
- 文学部英語英文学科は、日本語による設問に対し日本語で解答するものと、英語による設問に対し英語で解答するもの計2問です(そのために解答時間を延長することはありません)。

小論文テーマ

本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています。



編入学試験

他大学との併願可

● 内部推薦選考・内部学力選考

試験日 6/27 (土)	出願期間	6/15(月)~19(金) 郵送必着・書類のみ窓口受付可*	合格発表	7/1(水)
	編入学手続期間	7/2(木)~7(火)		
	試験会場	千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部) 多摩キャンパス(人間関係学部 ^{☆2})		

● 一般選考

試験日 10/11 (日)	出願期間	9/14(月)~18(金) 郵送必着・書類のみ窓口受付可*	合格発表	10/15(木)
	編入学手続期間	10/16(金)~21(水)		
	試験会場	千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部) 多摩キャンパス(人間関係学部 ^{☆2})		

*日曜および祝日を除く。受付時間は事務窓口取扱時間に準じます。

● 募集人員

学部・学科・専攻	編入学年	編入学定員	内部推薦選考	内部学力選考	一般選考			
					第1次	第2次 [◆]		
家政学部	第3学年	被服学科	7	若干名	—	若干名	編入学定員の欠員数	
		食物学科	食物学専攻	—	—	欠員数	欠員数の未充足人員	欠員数の未充足人員
			管理栄養士専攻	—	—	欠員数	欠員数の未充足人員	欠員数の未充足人員
		児童学科	児童学専攻	—	—	欠員数	欠員数の未充足人員	欠員数の未充足人員
			児童教育専攻	5	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数
ライフデザイン学科	7	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数			
文学部	第3学年	日本文学科	7	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数	
		英語英文学科	7	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数	
		コミュニケーション文化学科	7	若干名	—	若干名	編入学定員の欠員数	
社会情報学部	第3学年	社会情報学科	社会生活情報学専攻	5	—	若干名	編入学定員の欠員数	
			環境情報学専攻 ^{☆1}	5	若干名	—	若干名	編入学定員の欠員数
		情報デザイン専攻	5	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数	
人間関係学部 ^{☆2}	第3学年	人間関係学科 ^{☆2}	社会学専攻 ^{☆2}	4	若干名	若干名	若干名	編入学定員の欠員数
			社会・臨床心理学専攻 ^{☆2}	4	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数
		人間福祉学科 ^{☆2}	2	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数	
比較文化学部	第3学年	比較文化学科	5	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数	

◆編入学予定定員数が編入学定員を満たしていない学科・専攻のみ、一般選考の第2次募集(2027年2月)を行います。

☆1 2027年4月から環境情報学専攻は環境デザイン専攻に名称を変更します。2027年度入試は環境情報学専攻での募集となります。

☆2 2026年4月から人間関係学部は人間共生学部、人間関係学科社会学専攻は社会学に、人間関係学科社会・臨床心理学専攻は心理学に、人間福祉学科は福祉学科に改組しました。2027年度入試は人間関係学部での募集となります。

出願要件

内部推薦選考

以下の各要件を満たしている者

- 令和9年3月大妻女子大学短期大学部卒業見込みの者
実施学科・専攻:家政学部被服学科、文学部コミュニケーション文化学科、社会情報学部社会情報学科環境情報学専攻、人間関係学部人間関係学科社会学専攻
- 出願時に32単位以上を修得し、GPA(通算)が2.90以上
(ただし、コミュニケーション文化学科は2.70以上)である者
- 大妻女子大学短期大学部学長が推薦する者

内部学力選考

以下の要件を満たしている者

大妻女子大学短期大学部を令和9年3月卒業見込みもしくは卒業した者。ただし、次の学科・専攻に出願する者は指定する学科・専攻に在籍している(卒業した)者
家政学部食物学科食物学専攻…家政科食と栄養コースまたは家政科食物栄養専攻
家政学部食物学科管理栄養士専攻…家政科食と栄養コースまたは家政科食物栄養専攻
家政学部児童学科児童学専攻…家政科

一般選考

以下のいずれかの要件を満たし、令和9年3月31日までに20歳に達している女子

- 短期大学を卒業した者、または令和9年3月までに卒業見込みの者
- 高等専門学校を卒業した者、または令和9年3月卒業見込みの者
- 文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程を修了し、専門士の称号を取得した者、または令和9年3月修了・取得見込みの者
- 学士の学位を取得した者、または令和9年3月までに取得見込みの者
- 大学2年次を修了、または令和9年3月までに修了見込みの者で、当該大学において卒業に必要な単位のうち62単位以上修得、または修得見込みの者
- 高等学校等の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者、または令和9年3月までに修了見込みの者
- 外国において学校教育における14年以上の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を修了した者、または令和9年3月までに修了見込みの者
この課程には、日本における外国の大学または短期大学相当として文部科学大臣が指定した外国の学校を含む。

注1) 本学出身者が出身と同一の学科・専攻に出願することはできません。

注2) 出願要件(7)により出願する者は出願要件審査を行います。詳細は募集要項をご確認ください。

注3) 日本国以外の国籍を有する場合は、「出入国管理及び難民認定法」に定められた「留学」の在留資格を有する者、または入学時まで取得見込みの者としてします。ただし、一般選考第2次に出願する場合は、「留学」の在留資格を有していることが必要です。

選考方法

内部推薦選考

- 小論文、学業成績証明書、志望理由書、その他の出願書類及び面接によって合否を判定します。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。

内部学力選考

- 学力試験、学業成績証明書、志望理由書、その他の出願書類及び面接によって合否を判定します。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。

一般選考

- 学力試験、学業成績証明書、志望理由書、その他の出願書類及び面接によって合否を判定します。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。

●試験科目等の詳細は募集要項(6月頃、本学ホームページにて掲載)をご確認ください。

アドミッション・ポリシー

P.3

入試カレンダール入学検定料等

P.5

総合型選抜

P.7

学校推薦型選抜・社会人入試

P.13

一般選抜A方式

P.17

一般選抜B方式

P.21

外国人留学生入試

Q&A/証明書類

P.25

学費 英語資格検定

P.27

入試データ

P.29

入試全般

Q1 総合型選抜(自己推薦型)や学校推薦型選抜での受験を希望する場合、オープンキャンパスには参加したほうがよいのですか？

A1 オープンキャンパスは、各学科・専攻・コースで学ぶ内容や学生生活など、本学について理解する最適な機会です。必ず参加しなければならないというわけではありませんが、特に総合型選抜(自己推薦型)や学校推薦型選抜の希望者には参加をおすすめしています。また人間共生学部は、総合型選抜(自己推薦型)「選考において重視する項目」(P.9・10)において、オープンキャンパスについて明記していますので、ご確認ください。

Q2 ある入試での不合格者が、その後に実施される別の入試を受験した場合、不利になりますか？

A2 不利になりません。

Q3 総合型選抜、学校推薦型選抜で合格した場合は必ず入学しなければいけませんか？

A3 総合型選抜(自己推薦型)Ⅰ・Ⅱ期、学校推薦型選抜(公募制の一部学科等を除く)は、本学が第一志望であることが出願要件の一つです。合格した場合は、原則として必ず入学していただくことになります。

Q4 総合型選抜、学校推薦型選抜に出願するとき、他大学にも出願できますか？

A4 他大学への出願や受験はできますが、出願要件にあるように、本学を第一志望とすることが条件です。出願する際、本学に合格したら他大学を辞退できるか、高校の先生とよく相談してください。なお、総合型選抜(自己推薦型)Ⅲ期・総合型選抜(基礎学力型)・学校推薦型選抜(公募制の一部の学科等)は、併願可としています。

Q5 英語や国語の資格・検定試験を取得していることによるメリットはありますか？

A5 総合型選抜(自己推薦型)・学校推薦型選抜(公募制)・一般選抜A方式Ⅰ期・B方式において、英語や国語の資格・検定試験を活用できます。

【総合型選抜(自己推薦型)】

一部の学科・専攻・コースにおいては「選考において重視する項目」(P.9・10)で指定されている英語や国語の資格・検定試験のスコアを取得している場合、総合判定の一要素とします。さらに、文学部英語英文学科では総合型選抜キャリア計画書の一部(「各学科・専攻・コースからの課題」)への取り組みを免除します。

【学校推薦型選抜(公募制)】

一部の学科・専攻・コースにおいては、指定している全体の学習成績の状況の基準を満たさない場合でも、各学科・専攻・コースが指定する英語の資格・検定試験における基準を満たしていれば、出願可能です。

【一般選抜A方式Ⅰ期・B方式】

全学科・専攻・コースにおいて「英語資格・検定試験の成績」を換算した得点と「英語」の各試験の成績」を換算した得点のうち、高得点を採用します。得点の換算および詳細についてはP.27でご確認ください。

Q6 面接について教えてください。

A6 各学科・専攻・コースの面接方法と内容については、本学ホームページ「入試・入学」の「入試・入学FAQ」に掲載しています。P.7・11総合型選抜(自己推薦型)・P.13学校推薦型選抜(公募制)の表のとおり、入試種別によって内容が異なる場合もありますので、事前にご確認ください。

【総合型選抜(自己推薦型)】

総合型選抜は、面接を特に重視しています。学校推薦型選抜より長い時間(約30分間)をかけて複数の面接担当者と個人面接を行います。

【学校推薦型選抜】

複数の面接担当者個人面接またはグループ面接を行います。どちらで行うかを事前にお伝えすることはできません。個人面接の場合は1人約10分間が目安です。

【一般選抜A方式Ⅱ期】

2026年度入試では個人面接でした。面接担当者は複数名、面接時間は1人約10~15分間でした。

Q7 出願時に必要な写真で、服装の指定はありますか？

A7 制服でも私服でも問題ありません。学生証に使用する写真は入学手続時に提出してもらいます。

総合型選抜(自己推薦型)

Q8 全国大会規模のコンクールなどで入賞していないと評価されませんか？クラブやボランティアで活躍していると、有利ですか？

A8 総合型選抜(自己推薦型)は、勉強以外に、学校や地域社会での指導的役割や各種活動をもとにして、学習成績では測れない資質や能力などを総合的に評価し、大妻の教育方針や学風にふさわしい学生を募集しようとする入試です。これらの活動などへの評価については、「選考において重視する項目」(P.9・10)を公開していますので、参考にしてください。不明な点がありましたら、オープンキャンパスなどで本学の教員に相談してみてください。

Q9 志望学科・専攻・コースの「選考において重視する項目」(P.9・10)に、私の活動があてはまらないのですが、全く評価されないのですか？

A9 特に重視する、ということですので、項目以外の活動が全く評価されないわけではありません。出願書類や面接で、あなたが今まで頑張ってきたことや、その活動によって得たもの、入学後の学習目的や将来の計画などを、しっかりアピールしてください。

Q10 出願書類提出日や面接日が早いから遅いから、合否判定に有利・不利がありますか？

A10 ありません。なお、Ⅰ期の面接日は、志願者の希望をもとに設定します。出願書類の作成や、調査書など必要書類の準備、書類の送付(郵送に限る)にかかる日数を考えて、早めに出願書類を入手することをおすすめします。

Q11 総合型選抜Ⅰ期で不合格になりました。Ⅱ期およびⅢ期もⅠ期と同じ学科・専攻・コースを受験する場合でも、再び出願書類などを作成するのですか？

A11 Ⅱ期およびⅢ期を受験する場合は改めて出願書類が必要になります。これまでとは異なる学科・専攻・コースへの出願も可能です(Ⅰ期またはⅡ期で入学手続を済ませた人が再度受験することはできません)。なお、Ⅲ期は出願書類がⅠ期・Ⅱ期と異なりますので、ご注意ください。

学校推薦型選抜(指定校制)

Q12 大妻の指定校制と総合型選抜Ⅰ期に出願することはできますか？

A12 出願することはできます。指定校制については高校での選考との兼ね合いもありますので、出願する前に高校の先生とよく相談してください。

Q13 私の高校は昨年まで大妻の指定校ではありませんでした。これからも大妻の指定校になることはないのでしょうか？

A13 指定校については毎年見直しを行っていますので、見直しの結果、新たに指定校となる場合もあります。また、その逆もありますので、必ず受験する年度の情報を高校の先生にご確認ください。

Q14 指定校制の願書はどうやって手に入れるのですか？

A14 高校(指定校)を通して配付します。

学校推薦型選抜(公募制)

Q15 書類、小論文、面接の配点を教えてください。

A15 2027年度学校推薦型選抜(公募制)の配点です。

学部・学科・専攻・コース	書類	小論文	面接		
家政学部	被服学科	20	40	40	
	食物学科	食物学専攻	20	30	50
		管理栄養士専攻			
	児童学科	児童学専攻	20	40	40
		児童教育専攻			
ライフデザイン学科	20	40	40		
文学部	日本文学科	20	40	40	
	英語英文学科	20	-	80	
	コミュニケーション文化学科	20	-	80	
社会学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	20	40	40
		環境デザイン専攻*			
		情報デザイン専攻			
比較文化学部	比較文化学科	20	40	40	
データサイエンス学部	データサイエンス学科	20	40	40	
人間共生学部	社会学科	20	40	40	
	心理学科	20	40	40	
	福祉学科	10	-	90	
	共生デザイン学科	20	40	40	
短大	家政科	家政総合コース	20	-	80
		食と栄養コース			

★: P.2 をご確認ください。

外国人留学生入試

Q16 外国人留学生のための支援制度について教えてください。

A16 経済的に困難な事情がある私費外国人留学生を対象とした奨学金制度があります。2026年度より、一人でも多くの留学生を支援できるよう、授業料減免制度を奨学金制度と統一し、採用の範囲や基準を見直しました。

一般選抜[A方式・B方式]

Q17 一般選抜の勉強方法を教えてください。

A17 高校3年間で学んできたことの総まとめですので、もう一度教科書を中心に勉強してください。また、傾向を知るため過去の入試問題(赤本)を利用してみてください。本学で無料で配布しています。P.20をご確認ください。

Q18 A方式Ⅰ期で複数の学科等を受験できますか？

A18 次のケースは可能です。
①同一試験日内の学科・専攻・コース
ただし、希望する学科・専攻・コースが指定している科目・出題分野をすべて解答する必要があります。詳細は、P.17・18でご確認ください。
②試験日が異なる学科・専攻・コース
必ず両日とも試験を受ける必要があります。一日分の成績を別日の合格判定に利用することはできません。
ご不明な点は広報・入試センターにお問い合わせください(TEL.03-5275-0404)。

Q19 A方式Ⅰ期で受験するときに気をつけることはありますか？

A19 国語・理科の出題分野と2月2日の1・3時限目の選択科目です。

【国語・理科の出題分野】P.17・18の時間割表にあるとおり、学科・専攻・コースによって出題分野が異なります。特に併願する人は、希望する学科・専攻・コースがどこを出題分野にしているか、よく確認してください。受験時は、学科・専攻・コースが指定する出題分野をすべて解答する必要があります。なお国語においては、学科・専攻・コースが指定した国語の分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。【2月2日の1・3時限目の選択科目】各時限に解答できるのは1科目だけです。受験しようと考えている試験科目を、希望する学科・専攻・コースが指定しているか、必ずご確認ください。

Q20 B方式で複数の学科等に出願できますか？

A20 できます。希望する学科等が指定する試験科目を、大学入学共通テストで必ず受験してください。本学は、大学入学共通テストの自己採点后でも出願できる日程です。

Q21 A方式とB方式で同じ学科等に出願できますか？

A21 できます。

Q22 A方式の選択科目は、いつ選ぶのでしょうか？

A22 出願時ではなく、試験当日に選択します。受験時にはその時限に選択できるすべての科目の冊子を配付します。

Q23 追加合格について教えてください。

A23 入学手続締切日以降、入学手続者に欠員が生じた場合は、繰り上げによる追加合格を行うことがあります。追加合格候補者には電話で連絡します。

Q24 一般選抜で入学手続をした後に入学を辞退することは可能ですか？

A24 合格者専用ホームページに掲載する「入学手続の手引」に詳細が記載されています。そちらでご確認ください。

一般選抜 [Web出願]

Q25 一般選抜A方式I期とB方式I期に出願する場合、調査書は何通必要ですか？

A25 同時出願 (A・B方式の各出願確認票を1つの封筒で郵送) の場合、調査書1通で出願可能ですが、別々に郵送する場合は都度、調査書が必要となります。

Q26 一般選抜A方式I期とB方式I期両方に出願登録をしました。出願書類を印刷した際、宛名ラベルがA方式・B方式1枚ずつ印刷されました。郵送する時は入試方式ごとに分けて郵送するのですか？

A26 出願書類は1つの封筒にまとめることができます。宛名ラベルはA方式を貼付の上、「一般選抜A方式I期出願書類在中」の下に「B方式I期出願書類在中」と書き加えてください。なお、B方式のラベルに「A方式I期出願書類在中」と書き加えても構いません。

Q27 一般選抜において「主体性・多様性・協働性」どのように評価されますか？

A27 「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するため、調査書の「全体の学習成績の状況」を点数化し、活用します。

ピックアップ!

資格・検定試験の証明書類

■英語の資格・検定試験の証明書類 [総合型選抜 (自己推薦型)、学校推薦型選抜、一般選抜 (A方式II期を除く)]

出願時に、該当の資格・検定試験における英語能力を証明する書類 (コピー可、原本証明不要) を提出してください。各種証明書の発行には時間がかかる場合がありますので、余裕をもって手続きをしてください。

資格・検定試験		証明書類 (コピー可、 <u>原本証明不要</u>)
ケンブリッジ英語検定	通常版 (for schoolsも可)	結果ステートメントまたは認定証
実用英語技能検定 [英検]	英検 (従来型)、英検S-Interview、英検S-CBT	合格証書、合格証明書、英検CSEスコア証明書のいずれか ※個人成績表は使用できません。
GTEC	GTEC 検定版 (Advanced,Basic)	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE ※生徒用帳票 (SCORE REPORT) は使用できません。
	GTEC CBTタイプ	
IELTS	Academic Module (コンピューター版も可)	成績証明書 (Test Report Form)、eTRF
TEAP		成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)
TEAP CBT		
TOEFL iBT*	※Home Editionは活用できません。また、TOEFL iBTで活用できるのはTest Dateスコアのみです。MyBest*スコアは活用できません。	Official Score Reports (公式スコアレポート)、Institutional Score ReportまたはTest Taker Score Report (受験者用控えスコアレポート)
TOEIC* L&R/TOEIC* S&W		Official Score Certificate (公式認定証) ※Digital Official Score Certificate (デジタル公式認定証) も使用できます。

TOEIC and TOEFL iBT are registered trademarks of Educational Testing Service (ETS). This publication is not endorsed or approved by ETS.

● 証明書の有効期限について

総合型選抜 (自己推薦型) 一般選抜 (A方式II期を除く)	各英語外部検定試験の実施団体が定める固有の有効期限にかかわらず、そのスコア・等級取得日が2024年4月以降であることを成績証明書等で確認できる場合は、その結果を有効なものとし見なします。
学校推薦型選抜	各英語外部検定試験の実施団体が定める固有の有効期限にかかわらず、そのスコア・等級取得日が高等学校等在学中であることを成績証明書等で確認できる場合は、その結果を有効なものとし見なします。

■国語の資格・検定試験の証明書類 [総合型選抜 (自己推薦型)]

出願時に、該当の資格・検定試験における国語能力を証明する書類 (コピー可) を提出してください。

日本漢字能力検定 (日本漢字能力検定協会)	合格証書または合格証明書
-----------------------	--------------

● 証明書の有効期限について

取得年度は問いません。

● 入試制度について、ご不明な点がございましたら、以下までお問い合わせください

※本学ホームページ内「受験生用お問い合わせフォーム」も活用いただけます。

入試グループ (千代田) TEL.03-5275-0404
 教育支援・学事グループ (多摩) TEL.042-372-9970 (入試専用)

英語資格・検定試験の活用について

総合型選抜(自己推薦型)、学校推薦型選抜、一般選抜(A方式Ⅱ期を除く)では、英語資格・検定試験の活用が可能です。

● 総合型選抜(自己推薦型) 「選考において重視する項目」として評価するもの。

資格・検定試験	英語英文学科	コミュニケーション 文化学科	社会情報学科・ 福祉学科	比較文化学科・ 社会学科・ 心理学科・ 共生デザイン学科	短大家政科 家政総合コース
実用英語技能検定(英検) (S-CBT含む)	2級以上	準2級以上 英検準2級 レベル相当以上	準2級以上	2級以上	英検または他の英語能力 資格の取得実績
TEAP	225点以上		—	225点以上	
TEAP CBT	—		—	—	
TOEFL iBT®	42点以上		—	42点以上	
TOEIC®*1	1150点以上		—	1150点以上◆	
TOEIC®S&W(IPも可)	240点以上		—	240点以上◆	
TOEIC®L&R(IPも可)	550点以上		—	550点以上◆	
IELTS	4.0以上		—	4.0以上	
GTEC 検定版・CBTタイプ	930点以上		680点以上	930点以上	
ケンブリッジ英語検定	—		—	—	

*1 TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC® L&Rのスコアと合算した合計点。
◆TOEIC®1150点以上(TOEIC®L&R550点以上かつTOEIC®S&W240点以上)

● 学校推薦型選抜(公募制) 「出願要件」とするもの(全体の学習成績の状況が、学科・専攻・コースの定める基準を満たしていても出願を認める)。

資格・検定試験	英語英文学科 (全体の学習成績の状況3.2以上)	社会学科・心理学科 (全体の学習成績の状況が3.4以上) 比較文化学科・共生デザイン学科 (全体の学習成績の状況が3.2以上)	福祉学科 (全体の学習成績の状況が3.2以上) 短大家政科家政総合コース (全体の学習成績の状況が3.0以上)
実用英語技能検定(英検) (S-CBT含む)	2級以上	2級以上	準2級以上
TEAP	225点以上	225点以上	—
TOEFL iBT®	42点以上	42点以上	—
TOEIC®*1	1150点以上	1150点以上◆	—
TOEIC®S&W(IPも可)	240点以上	240点以上◆	—
TOEIC®L&R(IPも可)	550点以上	550点以上◆	—
IELTS	4.0以上	4.0以上	—
GTEC 検定版・CBTタイプ	930点以上	930点以上	680点以上

*1 TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC®L&Rのスコアと合算した合計点。
◆TOEIC®1150点以上(TOEIC®L&R550点以上かつTOEIC®S&W240点以上)

● 一般選抜(A方式Ⅱ期を除く) 「得点換算」するもの。A方式Ⅰ期で大学の「英語」の学力試験も受験した場合、B方式で大学入学共通テストの「英語」も受験した場合は、「英語資格・検定試験の成績」を換算した得点と「英語」の学力試験の成績(A方式Ⅰ期)もしくは「大学入学共通テストの英語の成績」(B方式)を換算した得点のうち、高得点を採用します。

資格・検定試験	換算割合、CEFR	8割換算	10割換算
		B1	B2以上
ケンブリッジ英語検定	通常版(for schoolsも可)	140~159	160~
実用英語技能検定 (英検)	英検(従来型)	2級	準1級以上
	英検S-Interview		
	英検S-CBT		
GTEC	GTEC 検定版(Advanced, Basic)	930~1,179	1,180~
	GTEC CBTタイプ		
IELTS	Academic Module(コンピューター版も可)	4.0~5.0	5.5~
TEAP		225~308	309~
TEAP CBT		420~595	600~
TOEFL iBT® *1(Home Editionは不可)		42~71	72~
TOEIC®L&R / TOEIC®S&W*2		1,150~1,555	1,560~

*1 TOEFL iBT®で活用できるのは、Test Dateスコアのみです。MyBest®スコアは活用できません。

*2 TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC® L&Rのスコアと合算した合計点。

※文部科学省による「各資格・検定試験CEFRとの対照表」(平成30年3月)のスコアを基準とします。

※ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められています。

当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われます(実用英語技能検定については、不合格のスコアは活用できません)。

●出願時に、該当の資格・検定試験における英語能力を証明する書類(コピー可、原本証明不要)を提出してください。詳細はP.26をご確認ください。

入学手続時納入金・学費等

2026年度入学手続時納入金、学費等については以下のとおりです。なお2027年度については2026年8月頃決定予定です。

大学（2026年度実績）

区分	学部・学科	家政学部					文学部	社会情報学部	比較文化学部	データサイエンス学部	人間共生学部	備考
		被服学科	食物学科		児童学科	ライフデザイン学科	日本文学科 英語英文学科 コミュニケーション及化学科	社会情報学科	比較文化学科	データサイエンス学科	社会学科 心理学科 福祉学科 共生デザイン学科	
			食物学専攻	管理栄養士専攻								
入 学 金	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	入学時のみ	
授 業 料	387,500円	402,500円	447,500円	427,500円	382,500円	372,500円	407,500円	387,500円	437,500円	402,500円	前期分 (後期分は前期と同額)	
教 育 充 実 費	240,000円	240,000円	240,000円	235,000円	235,000円	235,000円	240,000円	235,000円	240,000円	235,000円	前期分 (後期分は前期と同額)	
学生教育研究災害傷害保険料	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	入学時のみ	
千 鳥 会 費	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	年額	
学 友 会 費	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	年額	
大妻コタカ記念会費	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	入学時のみ	
入学手続時納入金合計	812,750円	827,750円	872,750円	847,750円	802,750円	792,750円	832,750円	807,750円	862,750円	822,750円		
1 年 次 後 期 分	627,500円	642,500円	687,500円	662,500円	617,500円	607,500円	647,500円	622,500円	677,500円	637,500円	例年9月に納入	
1 年 次 納 入 金 合 計	1,440,250円	1,470,250円	1,560,250円	1,510,250円	1,420,250円	1,400,250円	1,480,250円	1,430,250円	1,540,250円	1,460,250円		
2年次の 納入金	授業料	785,000円	815,000円	905,000円	865,000円	775,000円	755,000円	825,000円	785,000円	885,000円	815,000円	年額
	教育充実費	490,000円	490,000円	490,000円	480,000円	480,000円	480,000円	490,000円	480,000円	490,000円	480,000円	年額
	その他納入金	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	毎年度若干の変動の可能性あり
3年次の 納入金	授業料	795,000円	825,000円	915,000円	875,000円	785,000円	765,000円	835,000円	795,000円	895,000円	825,000円	年額
	教育充実費	500,000円	500,000円	500,000円	490,000円	490,000円	490,000円	500,000円	490,000円	500,000円	490,000円	年額
	その他納入金	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	毎年度若干の変動の可能性あり
4年次の 納入金	授業料	805,000円	835,000円	925,000円	885,000円	795,000円	775,000円	845,000円	805,000円	905,000円	835,000円	年額
	教育充実費	510,000円	510,000円	510,000円	500,000円	500,000円	500,000円	510,000円	500,000円	510,000円	500,000円	年額
	その他納入金	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	12,600円	毎年度若干の変動の可能性あり

短期大学部（2026年度実績）

区分	学部・学科	短期大学部		備考
		家政科		
		家政総合コース	食と栄養コース	
入 学 金	150,000円	150,000円		入学時のみ
授 業 料	362,500円	362,500円		前期分 (後期分は前期と同額)
教 育 充 実 費	240,000円	240,000円		前期分 (後期分は前期と同額)
栄 養 士 専 攻 費		14,000円		前期分 (後期分は前期と同額)
学生教育研究災害傷害保険料	1,400円	1,400円		入学時のみ
千 鳥 会 費	10,800円	10,800円		年額
学 友 会 費	1,800円	1,800円		年額
大妻コタカ記念会費	20,000円	20,000円		入学時のみ
入学手続時納入金合計	786,500円	800,500円		
1 年 次 後 期 分	602,500円	616,500円		例年9月に納入
1 年 次 納 入 金 合 計	1,389,000円	1,417,000円		
2年次の 納入金	授業料	735,000円	735,000円	年額
	教育充実費	490,000円	490,000円	年額
	その他納入金	12,600円	40,600円	毎年度若干の変動の可能性あり

一補足事項一

- 実験実習の材料費およびオリエンテーション旅行費等は、実費を納入していただきます。
- 諸資格取得を希望する方は、入学後の所定の時期にそれぞれの課程履修費を納入していただきます。
- 大妻コタカ記念会（同窓会）会費は、入学時から10年間分の会費です。
- 編入学手続時納入金・学費等については8月頃に決定予定です。詳細は編入学手続の手引でご確認ください。

大学 2026年度入試データ

・各入試の募集人員は、学科・専攻により年度ごとに変更している場合がありますので、過去の入試データを参考にされる場合は、考慮してください。
 ・共生デザイン学科は2026年度から実施。

学部・学科・専攻	年度	一般選抜A方式(個別学力試験)								一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)									
		出願者数		受験者数		合格者数		倍率		出願者数		受験者数		合格者数		倍率			
		I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期		
家政学部	被服学科	2026	50	7	45	6	22	3	2.0	2.0	35	-	35	-	9	-	3.9	-	
		2025	69	8	62	7	50	2	1.2	3.5	28	-	28	-	7	-	4.0	-	
	食物学専攻 管理栄養士専攻	2026	74	-	70	-	26	-	2.7	-	42	-	42	-	33	-	1.3	-	
		2025	81	-	78	-	64	-	1.2	-	30	-	30	-	24	-	1.3	-	
		2026	80	-	78	-	17	-	4.6	-	56	-	56	-	23	-	2.4	-	
		2025	117	-	109	-	18	-	6.1	-	49	-	49	-	38	-	1.3	-	
	児童学専攻 児童教育専攻	2026	43	14	40	10	20	4	2.0	2.5	53	-	53	-	10	-	5.3	-	
		2025	56	1	54	1	41	1	1.3	1.0	56	-	56	-	42	-	1.3	-	
	ライフデザイン学科	2026	26	12	24	9	15	2	1.6	4.5	28	20	28	20	15	4	1.9	5.0	
		2025	32	1	29	1	22	1	1.3	1.0	11	-	11	-	6	-	1.8	-	
文学部	日本文学科	2026	78	26	76	23	20	4	3.8	5.8	48	25	48	25	14	6	3.4	4.2	
		2025	102	11	99	11	32	4	3.1	2.8	64	13	64	13	29	5	2.2	2.6	
	英語英文学科	2026	124	41	113	35	46	5	2.5	7.0	149	41	149	41	59	5	2.5	8.2	
		2025	127	18	119	16	98	5	1.2	3.2	117	-	117	-	47	-	2.5	-	
	コミュニケーション文化学科	2026	137	39	137	39	117	12	1.2	3.2	141	73	141	73	103	8	1.4	9.1	
		2025	109	21	106	16	92	13	1.2	1.2	72	-	72	-	52	-	1.4	-	
	社会情報学部	社会生活情報学専攻	2026	198	22	186	20	20	5	9.3	4.0	109	38	109	38	94	32	1.2	1.2
			2025	144	9	138	9	110	3	1.3	3.0	60	-	60	-	52	-	1.2	-
	社会情報学部	環境情報学専攻 ^{※1}	2026	158	56	158	56	17	9	9.3	6.2	80	-	80	-	9	-	8.9	-
			2025	144	9	138	9	110	3	1.3	3.0	91	40	91	40	72	11	1.3	3.6
情報デザイン専攻		2026	122	18	117	16	33	6	3.5	2.7	62	-	62	-	49	-	1.3	-	
		2025	134	10	130	9	54	5	2.4	1.8	40	-	40	-	21	-	1.9	-	
比較文化学部	比較文化学科	2026	206	41	199	36	21	4	9.5	9.0	172	-	172	-	35	-	4.9	-	
		2025	203	30	198	25	38	7	5.2	3.6	116	48	116	48	23	5	5.0	9.6	
データサイエンス学部	データサイエンス学科	2026	154	35	149	31	119	8	1.3	3.9	189	-	189	-	148	-	1.3	-	
		2025	92	18	90	12	75	6	1.2	2.0	107	38	107	38	82	10	1.3	3.8	
人間共生学部 ^{※2}	社会学科 ^{※2}	2026	69	24	69	24	59	8	1.2	3.0	40	-	40	-	32	-	1.3	-	
		2025	95	11	94	8	79	6	1.2	1.3	65	30	65	30	55	26	1.2	1.2	
	心理学科 ^{※2}	2026	122	37	115	31	109	26	1.1	1.2	78	53	78	53	67	30	1.2	1.8	
		2025	114	12	108	9	102	8	1.1	1.1	94	-	94	-	81	-	1.2	-	
	福祉学科 ^{※2}	2026	72	24	72	24	68	22	1.1	1.1	68	-	68	-	64	-	1.1	-	
		2025	122	25	116	22	59	5	2.0	4.4	86	32	86	32	31	7	2.8	4.6	
共生デザイン学科	2026	111	17	99	13	86	11	1.2	1.2	60	21	60	21	52	18	1.2	1.2		
	2025	36	8	36	8	34	8	1.1	1.0	58	-	58	-	50	-	1.2	-		
人間共生学部 ^{※2}	福祉学科 ^{※2}	2026	50	17	50	17	47	17	1.1	1.0	34	17	34	17	34	17	1.0	1.0	
		2025	53	3	45	3	42	3	1.1	1.0	17	-	17	-	17	-	1.1	1.0	
人間共生学部 ^{※2}	共生デザイン学科	2026	29	27	29	27	26	25	1.1	1.1	29	27	29	27	26	25	1.1	1.1	
		2025	46	8	41	8	39	8	1.1	1.0	23	-	23	-	21	-	1.1	-	

※合格者数には、追加合格者は含まれません。
 ※一般選抜B方式 I期において、2科目型は黒文字、3科目型は青文字で表記しています。

学部・学科・専攻	総合型選抜(自己推薦型)						総合型選抜(基礎能力型) [※]		学校推薦型選抜(公募制)		学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)		社会人入試		外国人留学生入試	
	受験者数			合格者数			受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
	I期	II期	III期	I期	II期	III期									I期	II期
家政学部	被服学科	51	10	1	43	6	0	12	8	3	2	1	1	0	-	0 0 - -
	食物学専攻 管理栄養士専攻	72	15	5	21	3	1	43	12	18	8	3	1	0	-	0 0 - -
		47	-	-	21	-	-	39	8	21	8	0	-	0	-	0 0 - -
	児童学専攻 児童教育専攻	57	5	-	44	2	-	24	11	5	4	1	1	0	-	1 0 0 -
		29	7	1	28	6	1	10	10	3	3	0	-	0	-	0 0 - -
ライフデザイン学科	46	6	-	40	5	-	17	12	8	7	2	2	0	-	0 1 - 1	
文学部	日本文学科	27	12	5	25	8	2	19	8	5	5	0	-	0	-	2 4 0 0
	英語英文学科	21	15	8	20	13	2	14	11	14	14	0	-	0	-	0 0 - -
	コミュニケーション文化学科	53	25	-	41	6	-	25	7	16	9	0	-	0	-	1 2 0 0
社会情報学部	社会生活情報学専攻	62	20	5	20	6	1	42	9	14	5	1	1	0	-	5 4 1 1
	社会情報学専攻 ^{※1} 情報デザイン専攻	11	8	5	11	6	2	8	7	3	3	2	1	0	-	1 0 1 -
		26	8	-	18	6	-	12	8	7	5	1	1	0	-	0 2 - 1
比較文化学部	比較文化学科	41	16	14	36	14	4	29	13	9	9	1	1	0	-	2 0 0 -
データサイエンス学部	データサイエンス学科	24	4	4	21	3	4	10	7	1	1	0	-	0	-	1 0 0 -
人間共生学部 ^{※2}	社会学科 ^{※2}	9	2	0	9	2	-	5	5	2	1	1	1	0	-	1 2 1 2
	心理学科 ^{※2}	18	6	-	18	5	-	22	12	9	9	2	2	0	-	0 2 - 1
	福祉学科 ^{※2}	10	4	0	10	4	-	4	4	4	4	0	-	0	-	2 1 2 1
	共生デザイン学科	9	3	1	9	3	1	3	3	2	2	0	-	0	-	0 1 - 1

※2027年度から基礎学力型として実施。

短大 2026年度入試データ

学科・専攻・コース		年度	一般選抜A方式(個別学力試験)								一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)								
			出願者数		受験者数		合格者数		倍率		出願者数		受験者数		合格者数		倍率		
			I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	
短大	家政科	家政総合コース	2026	29	0	27	-	24	-	1.1	-	5	2	5	2	5	2	1.0	1.0
		2025	19	2	18	1	17	0	1.1	-	4	0	4	-	3	-	1.3	-	
	食と栄養コース	2026	16	3	16	2	15	2	1.1	1.0	10	5	10	5	10	5	1.0	1.0	
		2025	14	0	13	-	12	-	1.1	-	7	1	7	1	6	1	1.2	1.0	

※合格者数には、追加合格者は含まれません。

学科・コース		総合型選抜(自己推薦型)			総合型選抜(基礎能力型)*		学校推薦型選抜(公募制)		学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)		社会人入試		外国人留学生入試					
		受験者数			合格者数		受験者数		合格者数		受験者数		合格者数					
		I期	II期	III期	I期	II期	III期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期			
短大	家政科	家政総合コース	13	0	1	13	-	1	1	0	-	0	-	0	0	-	-	
		食と栄養コース	6	0	0	6	-	-	0	-	4	4	0	-	0	-	1	0

※2027年度から基礎学力型として実施。

大学・短大 2026年度都道府県別出願者数と合格者数

		大学		短大		
		出願者数	合格者数	出願者数	合格者数	
北海道	北海道	77	38	1	1	
東北	青森	5	1	1	1	
	岩手	16	5	0	-	
	宮城	70	18	0	-	
	秋田	15	9	0	-	
	山形	25	13	0	-	
関東	福島	30	13	2	2	
	茨城	445	243	7	7	
	栃木	85	55	1	1	
	群馬	102	50	0	-	
	埼玉	1136	550	17	15	
	千葉	1101	568	19	19	
	東京	2398	1143	46	40	
	神奈川	754	370	17	16	
	中部	新潟	88	37	1	1
		富山	23	12	0	-
石川		13	10	0	-	
福井		6	2	1	1	
山梨		102	58	0	-	
長野		112	54	1	1	
岐阜		16	3	0	-	
静岡		91	39	2	2	
	愛知	22	10	0	-	

		大学		短大	
		出願者数	合格者数	出願者数	合格者数
近畿	三重	1	1	0	-
	京都	7	6	0	-
	大阪	5	4	0	-
	兵庫	11	5	0	-
	奈良	14	6	2	2
	和歌山	3	3	0	-
中国	鳥取	2	1	0	-
	島根	6	6	0	-
	岡山	13	6	0	-
	広島	9	6	0	-
四国	山口	18	7	0	-
	徳島	1	0	0	-
	香川	14	3	0	-
	愛媛	8	3	0	-
九州	高知	3	0	0	-
	福岡	18	10	0	-
	長崎	2	2	0	-
	熊本	16	12	0	-
	宮崎	5	2	0	-
	鹿児島	58	20	2	2
沖縄	沖縄	61	27	4	4
その他	その他	120	44	3	3

※出身地域区分は、出身高校の所在地によります。その他とは高等学校卒業程度認定試験などのことです。
 ※合格者数には、一般選抜追加合格者は含まれません。

編入学 2026年度入試データ

学部・学科・専攻			内部推薦選考		内部学力選考		一般選考		一般選考第2次		
			受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
大学	家政学部	被服学科	0	-	-	-	0	-	0	-	
		食物学科	食物学専攻	-	-	募集なし	-	募集なし	-	募集なし	-
			管理栄養士専攻	-	-	募集なし	-	募集なし	-	募集なし	-
		児童学科	児童学専攻	-	-	募集なし	-	募集なし	-	募集なし	-
			児童教育専攻	-	-	0	-	1	0	1	1
		ライフデザイン学科	-	-	4	3	4	3	1	1	
	文学部	日本文学科	-	-	0	-	0	-	1	0	
		英語英文学科	-	-	0	-	3	3	0	-	
		コミュニケーション文化学科	0	-	-	-	2	2	4	2	
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	-	-	6	2	2	2	1	1
環境情報学専攻 ^{☆1}			1	1	-	-	2	0	2	0	
情報デザイン専攻			-	-	0	-	1	1	0	-	
人間関係学部 ^{☆2}	人間関係学科 ^{☆2}	社会学専攻 ^{☆2}	0	-	0	-	2	2	1	1	
		社会・臨床心理学専攻 ^{☆2}	-	-	0	-	2	2	1	1	
	人間福祉学科 ^{☆2}	-	-	0	-	0	-	0	-		
比較文化学部	比較文化学科	-	-	0	-	3	1	1	1		

☆1 2027年4月から環境情報学専攻は環境デザイン専攻に名称を変更します。
 ☆2 2026年4月、人間関係学部は人間共生学部、人間関係学科社会学専攻は社会学に、人間関係学科社会・臨床心理学専攻は心理学に、人間福祉学科は福祉学科に改組しました。

アドミッション・ポリシー P.3
 入試センター/入学検定料等 P.5
 総合型選抜 P.7
 学校推薦型選抜・社会人入試 P.13
 一般選抜A方式 P.17
 一般選抜B方式 P.21
 外国人留学生入試/編入学 P.23
 Q&A/証明書類 P.25
 学費 英語資格・検定 P.27
 入試データ

